

14.2<sub>n</sub>

245

山梨縣蠶業試驗  
場彙報第一二號

農用藥劑撒布桑ノ蠶ニ及ボス影響試驗

岩間茂平等

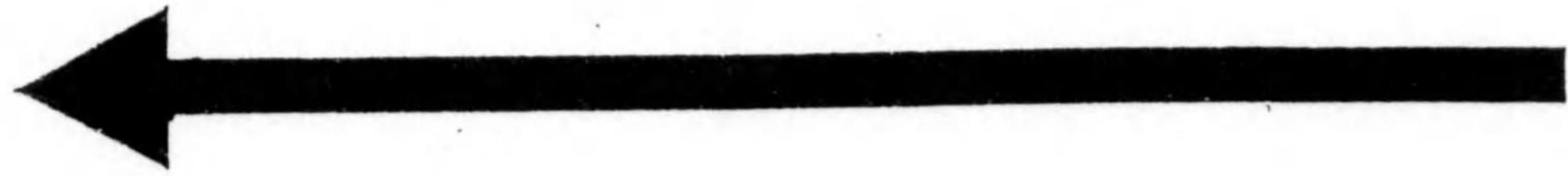
14. 2□-245



1200501168017



始



14.2

245

昭和十四年三月

山梨縣蠶業試驗場彙報

第二二號

(農用藥劑撒布桑ノ蠶ニ及ボス影響試驗)

山梨縣蠶業試驗場

本號ニハ昭和十二年度及同十三年度ニ於テ

施行セル農用藥劑撒布桑ノ蠶ニ及ボス影響

試驗成績ヲ登載ス。



山梨縣蠶業試験場長 芳賀 董





目次

A 緒言..... 一

(甲) 藥劑濃度ヲ一定シ撒布時期ヲ異ニセル成績..... 二

(甲) 初秋蠶期試験..... 二

(一) 試験ノ方法..... 二

(1) 供試桑園..... 二

(2) 供試藥劑ノ名稱並濃度其ノ他..... 二

(3) 藥劑撒布ノ方法..... 三

(4) 藥劑撒布月日..... 三

(5) 藥劑撒布桑給與月日並回数..... 三

(6) 試験區..... 三

(7) 供試蠶品種並數量..... 四

(二) 試験成績..... 四

第二節 試驗..... 四

(1) 經過日數調査..... 四

(2) 病斃蠶數調査..... 一

(3) 毎日別病斃蠶數調査..... 二

(4) 蠶兒ノ觀察..... 三

第五節 試驗..... 三

(1) 經過日數調査..... 〇

(2) 病斃蠶數調査..... 一



(3) 每日別病斃蠶數調査.....二

(4) 收繭量調査.....三

(5) 蠶兒ノ觀察.....七

(乙) 晩秋蠶期試験.....六

(一) 試験ノ方法.....六

(1) 供試桑園.....六

(2) 供試藥劑ノ名稱並濃度其ノ他.....六

(3) 藥劑撒布ノ方法.....六

(4) 藥劑撒布月日.....六

(5) 藥劑撒布桑給與月日並回数.....六

(6) 試験區.....六

(7) 供試蠶品種並數量.....六

(二) 試験成績.....六

(1) 經過日數調査.....六

(2) 病斃蠶數調査.....六

(3) 每日別病斃蠶數調査.....六

(4) 收繭量調査.....六

(5) 桑葉ノ觀察.....六

(6) 蠶兒ノ觀察.....六

B 撒布時期ヲ一定シ藥劑濃度ヲ異ニセル成績.....四

(甲) 初秋蠶期試験.....四

(一) 試験ノ方法.....四

(1) 供試桑園.....四

(2) 供試藥劑ノ名稱並濃度其ノ他.....四

(3) 藥劑撒布ノ方法.....四

(4) 藥劑撒布月日.....四

(5) 藥劑撒布桑給與月日並回数.....四

(6) 試験區.....四

(7) 供試蠶品種並數量.....四

(二) 試験成績.....四

(1) 經過日數調査.....四

(2) 病斃蠶數調査.....四

(3) 每日別病斃蠶數調査.....四

(4) 收繭量調査.....四

(5) 撒布桑葉ノ觀察.....四

(6) 蠶兒ノ觀察.....四

(乙) 晩秋蠶期試験.....三

(一) 試験ノ方法.....三

(1) 供試桑園.....三

(2) 供試藥劑ノ名稱並濃度其ノ他.....三

(3) 藥劑撒布ノ方法.....三

(4) 藥劑撒布月日.....三

(5) 藥劑撒布桑給與月日並回数.....三

(6) 試験區.....三

C  
 總括並考察……………  
 附 錄  
 氣象調査表……………

(7) 供試蠶品種並數量……………  
 (二) 試驗成績……………  
 (1) 經過日數調査……………  
 (2) 病斃蠶數調査……………  
 (3) 每日別病斃蠶數調査……………  
 (4) 收繭量調査……………  
 (5) 撒布桑葉ノ觀察……………  
 (6) 蠶兒ノ觀察……………  
 總括並考察……………  
 附 錄  
 氣象調査表……………

六〇  
六一  
六一  
六一  
六一  
六二  
六二  
六三  
六四  
六五  
六六  
六七  
六八  
六九  
七〇  
七一

### 農用藥劑撒布桑ノ蠶ニ及ボス影響試驗

- |       |   |   |   |   |
|-------|---|---|---|---|
| 農林技手  | 岩 | 間 | 茂 | 平 |
| 農林技手  | 垣 | 谷 | 誠 | 一 |
| 農林技手  | 藤 | 澤 | 秀 | 雄 |
| 助 手   | 梅 | 田 |   |   |
| 元農林技手 | 宮 | 下 | 正 | 浩 |
| 元 助 手 | 野 | 田 | 庫 | 造 |
|       |   |   |   | 三 |

### 緒 言



近來桑葉、果樹、水田苗代其ノ他農作物ノ驅虫又ハ殺菌ニ種々ノ藥劑ヲ使用スルモノ多キ結果、偶々附近ノ桑園ニ飛沫シ蠶兒ニ藥害ヲ蒙ルモノアリ、之ガ鑑定及ビ善後處置ニ關シ指導ヲ乞フモノ年々増加ノ傾向アルハ誠ニ遺憾ナリ。

今回之等藥劑ノ主ナルモノニ付、其ノ撒布桑ヲ給與セル蠶兒ノ藥害ノ多少ニ關スル試驗ヲ行ヒ之ガ被害防除ノ參考資料ヲ得ルト同時ニ、蠶兒ノ中毒症狀ヲ調査シ之ガ鑑定上ノ資料ニ供セントス。

# A 藥劑濃度ヲ一定シ撒布時季ヲ異ニセル試驗

(昭和十二年度)

## (甲) 初秋蠶期試驗

### 一、試驗ノ方法

(1) 供試桑園  
當場西橋外第一〇號桑園一之瀬夏秋蠶專用根刈桑園ニテ繁茂佳良ナリ。

(2) 供試藥劑ノ名稱並濃度其ノ他

名稱	原液濃度又ハ含有成分	稀釋濃度	稀釋ノ方法	製造元
硫酸ニコチン	純ニコチン四〇%	八〇〇倍	水四〇立ニ付本劑一〇〇〇CCニ溶解シ加ヘ	三共株式會社
イマツ殺虫劑	石鹼一五〇瓦ヲ温湯ニ立ニ溶解シ別ニ本劑七五瓦ヲ水二〇〇CCニ溶解シ加ヘ 水三四立ヲ攪拌シツ、混合シ全量トナス			今津化學研究所
デリス石鹼	無水砒酸三二・四六% 可溶性砒素〇・〇二	一〇〇倍 二〇〇倍	水一〇立ニ付本劑一〇〇瓦ヲ溶解ス 水一八立ニ付本劑九〇瓦ヲ溶解ス	デリス製劑株式會社 黒田政之助商店
砒酸鉛	石灰硫黄合劑 ホーメ比重二四度	全上 二度	水四〇立ニ付本劑一〇〇瓦ヲ溶解ス	澤田屋藥局
ソイド第一號	コロイド硫黄	四〇〇倍	水四〇立ニ付本劑一〇〇瓦ヲ溶解ス	三共株式會社
石灰ホルド一液	二斗式ホルド一	一八立ニ溶解シ等温ノ兩液ヲ混ズ	水四〇立ニ付本劑一〇〇瓦ヲ溶解ス	富場

クボイド	水酸化銅 若干	四〇〇倍	水四〇立ニ付本劑一〇〇瓦ヲ溶解ス	三共株式會社
クレンジール石鹼	砒酸銅 若干	二〇倍	本劑一〇〇CCト水一九立トヲ混合ス	東京製藥株式會社

### (3) 藥劑撒布ノ方法

藥劑ハ調製後直ニ撒布ス、撒布株數ハ一區一株トシ所定ノ期日ニ木綿幕ヲ以テ桑株ヲ圍繞シ、小形噴霧器ヲ用ヒテ一葉毎ニ表裏ノ潤フ程度ニ撒布ス。

### (4) 藥劑撒布月日

給葉月日ハ各藥劑各撒布日トモ全日トシ、之ヲ目標トシテ其ノ以前ニ於テ夫々左記ノ月日ニ撒布セリ。

#### 二齡試驗用桑

七月四日	給桑二〇日前撒布	七月一四日	全 一〇日前撒布
七月一七日	全 七日前撒布	七月二一日	全 三日前撒布
七月二三日	全 一日前撒布	七月二四日	全 當日撒布

#### 五齡試驗用桑

七月四日	給桑三三日前撒布	七月一七日	全 二〇日前撒布
七月二四日	全 一四日前撒布	七月二八日	全 八日前撒布
八月三日	全 三日前撒布	八月五日	全 一日前撒布

### (5) 藥劑撒布桑給與月日並回数

二齡試驗ハ七月二四日、二齡二日目ノ蠶兒ニ二回繼續シテ給與ス。  
五齡試驗ハ八月六日、五齡四日目ノ蠶兒ニ二回繼續シテ給與ス。

### (6) 試驗區

給桑月日ヲ一定シ之ヲ目標トシ前記ノ如ク撒布月日ヲ異ニシ、各藥劑ニ付左記ノ如ク試驗區ヲ設定セリ。  
而シテ二齡期試驗ハ五齡飼食迄ノ經過ニ依リ大体成績判明セシニ依リ全期ヲ以テ調査ヲ中止セリ。



二齡試験

區別	摘	要	區別	摘	要
二〇日前區	藥劑撒布後上記ノ日數ヲ經過セル桑葉ヲ 給與ス	三日前區	三日前區	藥劑撒布後上記ノ日數ヲ經過セル桑葉ヲ 給與ス	要
一〇日前區			當日區		
七日前區	〃			〃	

五齡試験

區別	摘	要	區別	摘	要
三三日前區	藥劑撒布後上記ノ日數ヲ經過セル桑葉ヲ 給與ス	八日前區	八日前區	藥劑撒布後上記ノ日數ヲ經過セル桑葉ヲ 給與ス	要
二〇日前區			三日前區		
一四日前區	〃	一日前區	〃	〃	

(7) 供試蠶品種並數量  
 第二齡試験 × 國蠶日一一一號 一區 一〇〇頭  
 第五齡試験 同 支一〇七號 一區 八〇頭

二、試験成績

第二齡試験

(1) 經過日數調査

供試蠶兒ハ七月一九日午前一〇時掃立、同二二日午前九時一齡停食、同二三日午前一一時二齡餉食ヲナシ翌二四日第六回目及ビ第七回目給桑ノ二回藥劑撒布桑ヲ各區同時ニ同量ヲ給與ス、而シテ五齡餉食時ニ蠶數調査ヲ行ヒ本調査ヲ

中止セリ。  
 今各藥劑別ニ於ケル撒布後ノ日數別ニ蠶兒ノ經過概要ヲ記セバ左表ノ如シ。

項目	硫酸ニコチン區		イマヅ殺虫劑區	
	當日區	一日前區	三日前區	七日前區
二齡餉食	七月二三日	同	同	同
三齡餉食	七月二六時	七月二六時	同	同
四齡餉食	七月二九時	七月二九時	同	同
五齡餉食	全減	同	同	同
同停食	〃	〃	〃	〃
二齡餉食	七月二三日	同	同	同
三齡餉食	七月二六時	七月二六時	同	同
四齡餉食	七月二九時	七月二九時	同	同
五齡餉食	全減	同	同	同
同停食	〃	〃	〃	〃
二齡餉食	七月二三日	同	同	同
三齡餉食	七月二六時	七月二六時	同	同
四齡餉食	七月二九時	七月二九時	同	同
五齡餉食	全減	同	同	同
同停食	〃	〃	〃	〃
二齡餉食	七月二三日	同	同	同
三齡餉食	七月二六時	七月二六時	同	同
四齡餉食	七月二九時	七月二九時	同	同
五齡餉食	全減	同	同	同
同停食	〃	〃	〃	〃

四	三	二	五	同	四	同	三	同	二	砒 酸 鉛 區	四	三	二	五	同	四
齡	齡	齡	齡	停	齡	停	齡	停	齡		齡	齡	齡	齡	停	齡
日	日	日	日	食	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
數	數	數	數	食	數	數	數	數	數	數	數	數	數	食	數	數
四	三	三	午八	午八	午七	午七	午七	午七	午七	四	三	三	午八	午八	午七	四
日	日	日	後月	後月	前月	前月	後月	後月	前月	日	日	日	後月	後月	前月	日
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	二	二	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二	三	二	二	二
時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時	時
同	三	三	同	同	同	午七	午七	同	同	同	三	三	同	同	同	同
日	日	日				前月	後月				日	日				
一	一	一				二	一				一	一				
二	二	二				五	九	〇	六		二	一				
時	時	時				時	時	時	時		時	時				
同	三	三			全	午七	午七	同	同	同	三	三	同	同	午七	同
日	日	日			減	前月	後月				日	日			前月	後月
一	一	一				一	二				一	八			一	二
五	八	時			×	〇	九	七	六		五	時			〇	九
時	時	時				時	時	時	時		時	時			時	時
同	同	同	同	同	同	同	午七	午七	午七	同	同	三	同	同	同	同
							後月	後月	後月			日				
							一	二	一	二		一				
							〇	六	〇	五		二				
							時	時	時	時		時				
同	同	同	同	同	同	同	午七	午七	午七	同	同	三	同	同	同	同
							後月	後月	後月			日				
							七	六	七	五		一				
							時	時	時	時		八				
							時	時	時	時		五				
同	同	同	同	同	同	同	午七	午七	午七	同	同	三	同	同	同	同
							後月	後月	後月			日				
							二	六	六	五		一				
							時	時	時	時		六				
							時	時	時	時		七				

同	三	同	二					四	三	二	五	同	四	同	三	同	項 目 區 別
停	齡	停	齡					齡	齡	齡	齡	停	齡	停	齡	停	
食	食	食	食					日	日	日	日	食	食	食	食	食	
食	食	食	食					數	數	數	數	食	食	食	食	食	
午七	午七	午七	午七					四	三	三	午八	午八	午七	午七	午七	午七	當 日 區
前月	後月	後月	前月					日	日	日	後月	後月	前月	前月	後月	後月	日
一	二	二	一					一	一	一	一	一	一	一	一	一	日
〇	七	六	〇					二	五	八	〇	三	二	二	四	九	區
時	時	時	時					時	時	時	時	時	時	時	時	時	時
午七	午七	同	同					同	三	三	同	同	午七	午七	午七	同	一 日 前 區
前月	後月							日	日				前月	前月	後月	後月	日
一	二							一	一				一	三	一	二	日
〇	九	〇	六					六	七				〇	〇	〇	九	日
時	時	時	時					時	時				時	時	時	時	時
午七	午七	午七	同					同	三	三	同	同	同	午七	午七	同	三 日 前 區
前月	後月	後月						日	日					前月	後月	後月	日
二	二	二						一	八					二	二	七	日
四	九	七	六					五	時					四	九	七	日
時	時	時	時					時	時					時	時	時	時
午七	午七	午七	同					同	三	三	同	同	同	午七	午七	同	七 日 前 區
前月	後月	後月						日	日					前月	後月	後月	日
一	二	一						一	一					一	二	二	日
〇	九	〇	五					六	七					〇	九	六	日
時	時	時	時					時	時					時	時	時	時
午七	午七	午七	同					同	三	三	同	同	同	同	午七	同	一 〇 日 前 區
前月	後月	後月						日	日						後月	後月	日
一	二	二						一	八						七	六	日
〇	九	七	五					五	時						七	時	日
時	時	時	時					時	時						時	時	時
午七	午七	午七	同					同	三	三	同	同	同	同	午七	同	二 〇 日 前 區
前月	後月	後月						日	日						後月	後月	日
二	二	二						一	六						六	六	日
四	九	六	五					六	時						六	六	日
時	時	時	時					時	時						時	時	時

石灰硫黄合劑區

項目	區別	當日區	一日前區	三日前區	七日前區	一〇日前區	二〇日前區
二齡	停食	午七月二一三時日	同	同	同	同	同
三齡	停食	午七月二六時日	同	同	同	同	同
四齡	停食	午七月二七時日	同	同	同	同	同
同齡	停食	午七月二九時日	同	同	同	同	同
五齡	停食	午七月三〇時日	同	同	同	同	同
三齡	停食	午七月三〇時日	同	同	同	同	同
四齡	停食	午七月三〇時日	同	同	同	同	同
二齡	停食	午七月三〇時日	同	同	同	同	同
同齡	停食	午七月三〇時日	同	同	同	同	同

ソイド第一號區

石灰ボルドー液區

三齡	停食	午七月二六時日	同	同	同	同	同
四齡	停食	午七月二七時日	同	同	同	同	同
同齡	停食	午七月二九時日	同	同	同	同	同
五齡	停食	午七月三〇時日	同	同	同	同	同
二齡	停食	午七月三〇時日	同	同	同	同	同
三齡	停食	午七月三〇時日	同	同	同	同	同
四齡	停食	午七月三〇時日	同	同	同	同	同
同齡	停食	午七月三〇時日	同	同	同	同	同

イマズ殺虫劑	硫酸ニコチン	藥劑名	試驗區
六〇	二〇〇	當日區	斃蠶不良健康
二二	六六	一日前區	斃蠶不良健康
六三	三三	二日前區	斃蠶不良健康
九二	二二	三日前區	斃蠶不良健康
一七	七七	七日前區	斃蠶不良健康
三三	五三	一〇日前區	斃蠶不良健康
九七	六四	一二日前區	斃蠶不良健康
二二	三五		
九五	二五		
九九	九九		

(2) 自二齡起至五齡起蠶 病斃蠶數調查 (二齡起蠶數一區一〇〇頭)

四〇	三〇	二〇	五〇	同	四〇	同	三〇	同	二〇
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
數	數	數	數	食	食	食	食	食	食
四日	三日	三日	午後八時	午後八時	午前七時	午前七時	午後七時	午後七時	午前七時
一二時	一五時	一八時	〇三時	〇二時	〇〇時	〇四時	〇七時	〇六時	〇三時
同	三日	三日	同	同	同	午前七時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	〇九時	〇六時	〇五時	同
同	日	日	同	同	同	午前七時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	午前四時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	午後七時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	午後七時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	午前七時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	午前七時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	午前七時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	午前七時	午後七時	午後七時	同

クレゾール石鹼區

四〇	三〇	二〇	五〇	同	四〇	同	三〇	同	二〇
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
數	數	數	數	食	食	食	食	食	食
四日	三日	三日	午後八時	午後八時	午前七時	午前七時	午後七時	午後七時	午前七時
一二時	一五時	一八時	〇三時	〇二時	〇〇時	〇四時	〇七時	〇六時	〇三時
同	三日	三日	同	同	同	午前七時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	〇九時	〇六時	〇五時	同
同	日	日	同	同	同	午前七時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	午前四時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	午後七時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	午後七時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	午前七時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	午前七時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	午後七時	午後七時	午後七時	同
同	日	日	同	同	同	午後七時	午後七時	午後七時	同

クボイド區

デリス石鹼	五三
砒酸鉛	二五
石灰硫黄合劑	九三
ソイド第一號	一三
石灰ボールド液	二二
クボイ	一三
クレゾール石鹼	一三

(3) 毎日別病斃數調査 (七月二四日藥劑撒布桑給與)

月日	撒布當日區	撒布當日區
七月二五日	一	二
同二六日	二	三
同二八日	四	五
同二九日	五	六
同三〇日	六	七
八月一日	九	一〇
同四日	一一	一二
計	一〇	一一

七月二五日	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二
同二六日	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三
同二八日	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五
同二九日	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六
同三〇日	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七
八月一日	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇
同四日	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇	二一	二二
計	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇	二一	二二

七月二五日	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二
同二六日	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三
同二八日	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五
同二九日	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六
同三〇日	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七
八月一日	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇
同四日	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇	二一	二二
計	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇	二一	二二

七月二五日	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二
同二六日	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三
同二八日	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五
同二九日	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六
同三〇日	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七
八月一日	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇
同四日	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇	二一	二二
計	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇	二一	二二

月日	給桑後ノ日數	硫酸ニコチン	イマズ殺虫劑	デリス石鹼	砒酸鉛	石灰硫黄合劑	ソイド第一號	石灰ボールド液	イトボルクレゾール石鹼
同 二八日	四日(中除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 二九日	五日(眠除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 三〇日	六日(四齡起除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 八月二日	九日(眠除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 八月四日	計 十一日(五齡起除ノ際)	五	三	二	七	六	四	五	七
七月二五日	一日(二齡三日目)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 二六日	二日(三齡起除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 二八日	四日(申除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 二九日	五日(眠除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 三〇日	六日(四齡起除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 八月二日	九日(眠除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 八月四日	計 十一日(五齡起除ノ際)	六	三	二	八	七	九	八	六
七月二五日	一日(二齡三日目)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 二六日	二日(三齡起除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 二八日	四日(申除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 二九日	五日(眠除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 三〇日	六日(四齡起除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 八月二日	九日(眠除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 八月四日	計 十一日(五齡起除ノ際)	七	一	：	七	：	：	：	：

月日	給桑後ノ日數	硫酸ニコチン	イマズ殺虫劑	デリス石鹼	砒酸鉛	石灰硫黄合劑	ソイド第一號	石灰ボールド液	イトボルクレゾール石鹼
同 二八日	四日(中除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 二九日	五日(眠除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 三〇日	六日(四齡起除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 八月一日	九日(眠除ノ際)	：	：	：	：	：	：	：	：
同 八月四日	計 十一日(五齡起除ノ際)	五	二	：	六	：	：	：	：

(4) 蠶 兒ノ 觀察  
 第二齡試驗給桑後三時間ノ状態  
 當 日 區

硫酸ニコチン區  
 蠶兒ノ二、三環節膨大シ体ノ脊部ヲ灣曲シ吐汁シ斃死モルモノ約九割ヲ認ム。

イマズ殺虫劑區  
 區蠶兒ノ食桑状態不良ニシテ吐糸スルモノ又ハ二、三環節透明トナリタルモノ多キモ斃死モルモノヲ認メズ。

デリス石鹼區  
 食桑状態極メテ不良ニシテ体軀ヲ直線狀ニ伸長シテ斃死セシモノ四頭、半死状態ニシテ全部斃死セルガ如シ。

砒酸鉛 區  
 食桑状態異常キモ吐糸スルモノアリ斃死ヲ認メズ。

石灰硫黄合劑區  
 食桑状態不良ニシテ吐糸セルモノアルモ斃死ヲ認メズ。

ソイド第一號區  
 食桑状態普通ニシテ何等異狀ヲ認メズ。

石灰ボルドー液區

食桑狀態不良ニシテ半死ノ狀態ノモノ一頭ヲ認ム。

クボイト區

食桑狀態ハ普通ナルモ吐糸スルモノアリ斃蠶ヲ認メズ。

クレゾール石鹼區

食桑狀態不良ニシテ吐糸スルモノ及第二、三環節透明トナリタルモノヲ認ム。

一日前區

硫酸ニコチン區

食桑狀態不良ニシテ吐糸スルモノ、下痢スルモノ多ク殆ド全部ガ半死ノ狀態トナレリ。

イマス殺虫劑區

食桑狀態不良ナルモ蠶兒ニハ異狀ヲ認メズ。

テリス石鹼區

食桑狀態不良ニシテ頭部ヲ前方ニ突出セシメ斃レタルモノ五、六頭認ム。

砒酸鉛區

前區ト同様ノ病徵ニテ斃死セルモノ約半數ヲ生ジ其ノ他ノ蠶兒モ体軀稍々透明ナルガ如シ。

石灰硫黄合劑區

食桑狀態不良ニシテ何等異狀ヲ認メズ。

ソイド第一號

同前。

石灰ボルドー液區

食桑狀態不良ニシテ全蠶体軀透明トナリ半死狀態ノモノ一頭認ム。

クボイト區

一頭硫酸ニコチント同一病徵ニテ斃死シタルモノアリ、外ニ幾分吐汁セルモノアリ他ハ異狀ヲ認メズ。

クレゾール石鹼區

食桑狀態其ノ他異狀ナキモ二、三環節透明トナリタルモノ僅アリ。

三日前區

硫酸ニコチン區

病徵ハ當日區ト大差ナク却テ全滅狀態ナリ。

イマス殺虫劑區

食桑狀態普通ニシテ何等異狀ヲ認メズ。

テリス石鹼區

食桑不良ニシテ吐糸スルモノアルモ斃蠶ヲ認メズ。

砒酸鉛區

全蠶体軀透明トナリ且縮少セル觀アリ、斃蠶約二割ヲ認ム。

石灰硫黄合劑區

食桑狀態普通ニシテ何等異狀ヲ認メズ。

ソイド第一號區

同前。

石灰ボルドー液區

食桑狀態普通ナルモ全蠶ノ蠶体稍々透明トナリタル觀アリ、斃蠶ナシ。

クボイト區

食桑狀態普通ニシテ何等異狀ヲ認メズ。

クレゾール石鹼區

食桑狀態普通ナルモ吐糸スルモノ二、三環節透明トナリタルモノ少數認メラル。

七日前區

硫酸ニコチン區

當日區ト同様ノ病徴ニテ殆ド全部斃死ス。

イマズ殺虫劑區

食桑狀態不良ナルモ蠶体ニハ異狀ナシ。

デリス石鹼區

食桑狀態不良ニシテ空頭病狀ヲ呈スルモノ多キモ斃蠶ヲ認メズ。

砒酸鉛區

食桑不良ニシテ大部分ノ蠶兒全身稍々透明トナル。

石灰硫黄合劑區

食桑普通ニシテ何等異狀ヲ認メズ。

ソイド第一號區

食桑狀態不良ナルモ別段ノ異狀ナク斃蠶ヲ無シ。

石灰ボルドー液區

吐糸スルモノ多ク蠶体概シテ褐色ヲ呈シ透明トナル斃蠶ナシ。

クボイト區

空頭症狀ヲ呈スルモノ多キモ斃蠶ナシ。

クレゾール石鹼區

食桑狀態普通ニシテ何等異狀ナシ。

一〇日前區

硫酸ニコチン區

食桑狀態不良ニシテ當日區ノ如ク病徴ヲ現シタルモノ二、三頭認メラル。

イマズ殺虫劑區

食桑狀態不良ナル外何等異狀ヲ認メズ。

デリス石鹼區

吐汁セルモノ僅カアルモ食桑狀態其ノ他異狀ナシ。

砒酸鉛區

食桑狀態普通ニシテ何等異狀ヲ認メズ。

石灰硫黄合劑區

同前。

ソイド第一號區

吐糸セルモノアルモ食桑狀態其ノ他異狀ヲ認メズ。

石灰ボルドー液區

食桑狀態普通ニシテ何等異狀ヲ認メズ。

クボイト區

食桑狀態不良ナルモ供試用桑硬化ノタメナルガ如ク蠶兒ノ舉動ニハ何等異狀ヲ認メズ。

クレゾール石鹼區

食桑狀態其ノ他異狀ヲ認メズ。

二〇日前區

硫酸ニコチン區

當日區ト同様ノ病徴ニテ殆ド全滅狀態ナリ。

イマズ殺虫劑區

食桑狀態普通ニシテ何等異狀ヲ呈セズ。

デリス石鹼區



吐汁セルモノアルモ別段異状ヲ呈セズ。

砒酸鉛區

吐汁セルモノアリ身体透明トナルモ糞蠶ハ認メズ。

石灰硫黄合劑區

食桑狀態普通ニシテ何等異状ヲ認メズ。

ソイド第一號

同前。

石灰ボルドー液區

同前。

クボイト區

同前。

クレゾール石鹼區

吐糸スルモノアルモ其ノ他ニ於テハ異状ヲ認メズ。

第五齡試驗

(1) 蠶兒ノ經過日數

各藥劑及ビ撒布後ノ日數別ニ依ル各試驗トキ第五齡經過日數同一ニシテ左記ノ如シ。

第五齡餉食日時

藥劑撒布桑給與日時

上 簇 日時

第五齡經過日數

八月三日午後九時

八月六日午前一〇時及ビ午後二時

八月九日午後二時

五日一七時間

(2) 自五齡四日目病 糞 蠶 數 調 査(供試蠶數八〇頭)

藥劑名	試驗區									
	一日前區	二日前區	三日前區	四日前區	五日前區	六日前區	七日前區	八日前區	九日前區	十日前區
硫酸ニコチン	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇
イマヅ殺虫劑	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇
デリス石鹼	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇
砒酸鉛	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇
石灰硫黄合劑	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇
ソイド第一號	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇
石灰ボルドー液	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇
クボイト	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇
クレゾール石鹼	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇

備考 八月三日午後九時五齡餉食、八月六日午前一〇時及ビ午後二時各區三八瓦ノ藥劑撒布桑ヲ給與ス。

(3) 毎日別病糞蠶數調査(八月六日藥劑撒布桑給與)

月 日	一日前區									
	給桑後ノ數	硫酸ニコチン	イマヅ殺虫劑	デリス石鹼	砒酸鉛	石灰硫黄合劑	ソイド第一號	石灰ボルドー液	クボイト	クレゾール石鹼
八月七日	一日後	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
八月八日	二日後	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
八月九日	三日後	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

(4) 收購量調査 (單位重量瓦、歩合%)

簇	同	同	八月	三 三 日 前 區	簇	同	同	八月	二 〇 日 前 區	簇	同	同	八月
中	九	八	七		中	九	八	七		中	九	八	七
計	三	二	一		計	三	二	一		計	三	二	一
後	日	日	日		後	日	日	日		後	日	日	日
後	後	後	後	(全減)	後	後	後	後	(全減)	後	後	後	後
△	:	:	:	△	△	:	:	:	△	△	:	:	:
二	:	:	:		三	:	:	:		五	:	:	:
八	:	:	:		〇	:	:	六		四	:	:	二
四	:	二	:		三	:	三	一		三	:	一	〇
一	:	一	:		二	:	一	:		八	:	:	:
四	:	四	:		九	:	九	:		九	:	:	五
三	:	二	:		四	:	三	:		五	:	:	元
六	:	六	:		六	:	六	:		八	:	:	七
六	:	四	:		一	:	:	:		三	:	:	三

同	八月	一 〇 日 前 區	簇	同	同	八月	七 日 前 區	簇	同	同	八月	三 日 前 區	簇	月
八	七		中	九	八	七		中	九	八	七		中	日
二	一		計	三	二	一		計	三	二	一		計	日
日	日		後	日	日	日		後	日	日	日		後	給
後	後		(全減)	後	後	後		後	後	後	後		後	桑
△	:		△	△	:	:	△	△	:	:	△	△	△	後
:	:		〇	:	:	:		八	:	:	一	一	二	ノ
:	:		五	:	二	二	天	△	:	:	(全減)	△	:	硫
:	:		四	:	三	五	五	△	:	:	(全減)	△	:	酸
:	:		二	:	四	三	五	△	:	:	(全減)	△	:	ニ
:	:		:	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	コ
:	:		三	:	一	:	:	△	:	:	△	△	:	チ
:	:		一	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	ン
:	:		八	:	九	:	一	△	:	:	△	△	:	殺
:	:		五	:	九	:	一	△	:	:	△	△	:	虫
:	:		六	:	三	:	一	△	:	:	△	△	:	劑
:	:		四	:	一	:	:	△	:	:	△	△	:	イ
:	:		三	:	一	:	:	△	:	:	△	△	:	マ
:	:		一	:	一	:	:	△	:	:	△	△	:	ツ
:	:		一	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	ジ
:	:		八	:	九	:	一	△	:	:	△	△	:	石
:	:		六	:	五	:	一	△	:	:	△	△	:	リ
:	:		三	:	四	:	一	△	:	:	△	△	:	ス
:	:		一	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	鹼
:	:		一	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	硫
:	:		八	:	九	:	一	△	:	:	△	△	:	酸
:	:		六	:	三	:	一	△	:	:	△	△	:	鉛
:	:		三	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	石
:	:		一	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	灰
:	:		八	:	九	:	一	△	:	:	△	△	:	硫
:	:		六	:	三	:	一	△	:	:	△	△	:	合
:	:		三	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	割
:	:		一	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	第一
:	:		八	:	九	:	一	△	:	:	△	△	:	號
:	:		六	:	三	:	一	△	:	:	△	△	:	ソ
:	:		三	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	イ
:	:		一	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	ド
:	:		八	:	九	:	一	△	:	:	△	△	:	下
:	:		六	:	三	:	一	△	:	:	△	△	:	石
:	:		三	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	灰
:	:		一	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	液
:	:		八	:	九	:	一	△	:	:	△	△	:	ホ
:	:		六	:	三	:	一	△	:	:	△	△	:	ル
:	:		三	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	イ
:	:		一	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	ク
:	:		八	:	九	:	一	△	:	:	△	△	:	ボ
:	:		六	:	三	:	一	△	:	:	△	△	:	ト
:	:		三	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	ル
:	:		一	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	石
:	:		八	:	九	:	一	△	:	:	△	△	:	レ
:	:		六	:	三	:	一	△	:	:	△	△	:	ゾ
:	:		三	:	一	:	一	△	:	:	△	△	:	ー

薬劑名	一日前區		三日前區		七日前區	
	顆數	重量	顆數	重量	顆數	重量
硫酸ニコチン	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
イマヅ殺虫劑	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
デリス石鹼	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
砒酸鉛	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
石灰硫黄合劑	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
石鹼ボルドー液	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
クボイト	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
硫酸ニコチン	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
イマヅ殺虫劑	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
デリス石鹼	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
砒酸鉛	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
石灰硫黄合劑	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
ソイド第一號	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
石灰ボルドー液	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
クボイト	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
クレゾール石鹼	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
合計	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇

二五

薬劑名	一日前區		三日前區		七日前區	
	顆數	重量	顆數	重量	顆數	重量
硫酸ニコチン	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
イマヅ殺虫劑	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
デリス石鹼	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
砒酸鉛	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
石灰硫黄合劑	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
石鹼ボルドー液	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
クボイト	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
クレゾール石鹼	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇
合計	七	二〇〇	七	二〇〇	七	二〇〇

二四

藥劑名	收量		普通		同功		合計	
	顆數	重量	顆數	重量	顆數	重量	顆數	重量
ソイド第一號	七	二〇	二	一	九	二一	七	二二
クレゾール石鹼	五	二六	九	七	四	二九	七	二二
硫酸ニコチン	六	二五	一	一	七	二六	六	二一
イマヅ殺虫劑	六	二〇	一	一	七	二一	六	二一
デリス石鹼	六	二〇	一	一	七	二一	六	二一
砒酸鉛	六	二〇	一	一	七	二一	六	二一
石灰硫黄合劑	六	二〇	一	一	七	二一	六	二一
ソイド第一號	六	二〇	一	一	七	二一	六	二一
石灰ボールドー液	六	二〇	一	一	七	二一	六	二一
クボイト	六	二〇	一	一	七	二一	六	二一
クレゾール石鹼	六	二〇	一	一	七	二一	六	二一

三三日前區

ソイド第一號	五	二〇	九	七	一	一	一	一	六	二二
石灰ボールドー液	四	一五	六	七	二	一	一	一	五	二二
クボイト	七	二五	四	六	一	一	一	一	五	二二
クレゾール石鹼	五	二〇	九	七	一	一	一	一	六	二二

(5) 蠶兒ノ觀察

硫酸ニコチン

藥劑撒布桑給與後數分ニシテ病徵ヲ現ハレ、最初吐汁シテ苦悶シ、續イテ二、三環節膨大シ尾部ハ反對ニ縮小ス。其ノ後二、三環節及尾部ヲ上方ニ灣曲シ体軀ノ中央部ニテ玄ヘ居ルモ遂ニ横臥シテ半死ノ状態ヲ暫ク續ケ、輕微ナルモノハ恢復スルモノアリ、重症ノモノハ其ノ儘斃死ス。

本中毒ニ依リ半死ノ状態ニアル蠶兒ヲ恢復セシムル方法ニ付キ調査セルニ概要左記ノ如シ(供試頭數五〇頭×同國蠶日一〇七號)本試験ト同様ニ稀釋セル硫酸ニコチンヲ桑葉ノ表裏ニ充分潤フ程度ニ撒布シ一日經過後ニ給與セシ所、忽チ吐汁スル蠶兒ヲ生ジ給桑後三〇分ニシテ大部分頻死ノ状態ニナリタルニ付キ蠶座ニ糞糞ヲ撒布シ吐汁ノ新桑ニ附着スルコトヲ避ケ、之ニ一區ハ新鮮ナル良桑ヲ給與シ一區ハ右ノ桑葉ニ撒水シ濡葉トナシ給與セシ所、前者ハ五〇頭中二五頭、後者ハ同二〇頭ハ糠上ニ登リ漸次食桑スル様ニナリ發育ハ遲延セルモ恢復セリ。

本調査ノ結果ヨリ考察スレバ直ニ吐汁附着ヲ避ケル方法ヲ講ジ、良桑ヲ給與スレバ相當恢復スルコトヲ得ベク、此ノ場合ハ濡桑ヨリ正常桑ヲ可トスルガ如シ。

砒酸鉛

食慾漸次減退シ、体節陥没シ、所謂肉高蠶ノ状態トナル、排糞ハ小粒トナルモ別ニ下痢症ヲ呈セズ、中ニ僅カニ空頭症狀ヲ呈スルモノアレドモ、大部分ハ蠶体瘠小ニシテ斃死ス。

石灰ボールドー液

食慾減退シ吐汁スルモノ僅ニアレ共、大部分空頭症狀ヲ呈シ蠶座ノ周邊ニ這出シ、後全身透明トナリ斃死ス。

蠶兒ハ下痢スルモノ多シ。

デリス石鹼

食慾減退シ蠶座ノ周邊ニ這出スモノ多ケレ共排糞狀態ハ大ナル變化ナク、下痢スル蠶兒モ認メラレズ其ノ儘靜止シテ蠶体モ軟化セズシテ斃死ス。

石灰硫黄合劑

食慾減退シ吐汁スルモノ僅ニ認メラレタルモ、斃死スルモノ極メテ少シ。

イマヅ殺虫劑

大体ニ於テ急激ナル病徵ヲ表サズ、又斃死スルモノ少キモ軟蠶ハ一般軟化病ト異ナリ屍体漸次黒色ヲ呈スルモ軟化セズ。

ソイド第一號

同前。

クボイト

同前。

### (乙) 晩秋蠶期試験

今回ハ稚蠶試験ヲ行ハズ第五齡試験ノミトス。

#### 一、試験ノ方法

(1) 供試桑園

當場西構外第一〇號桑園ニ於ケル初秋蠶ノ試験用桑二區ハ其ノ儘供用セシモ、他ハ第六號桑園、青芽高橋春秋兼用根刈仕立ニシテ老株ナルガ爲繁茂狀態ハ不良ノ部ニ屬ス。

(2) 供試藥劑ノ名稱濃度其他

左記除虫菊石鹼液區ヲ新設スル他總テ初秋蠶ト同一ニシテ總計一〇種ナリ。

藥劑名	調劑ノ方法	製造元
除虫菊石鹼液	普通粉石鹼五瓦ヲ溫湯一立ニ溶解シ之ニ除虫菊粉末五瓦ヲ入レ攪拌シテ溶解セシム (約一時間後撒布)	和歌山縣箕島町 大正除虫菊株式會社

(3) 藥劑撒布ノ方法

初秋蠶期試験ニ準據ス。

(4) 藥劑撒布並給桑月日

給桑月日ハ各區同時トナシ九月二一日ニ二回繼續シテ給與スルコト、シ之ヲ目標トシテ其ノ以前ニ於テ夫々左記ノ月日ニ撒布セリ。

撒布月日	撒布後給桑日迄ノ經過日數	桑品種名	桑園名
七月二八日	五	一之瀬	西構外第一〇號桑園
八月五日	四	同	同
同 二一日	三	青芽高橋	西構外第六號桑園
同 三一日	二	同	同
九月一〇日	一	同	同
同 二〇日	〇	同	同

(5) 藥劑撒布桑給與月日並回数

各藥劑區撒布月日別モト同時ニ給桑シ九月二一日第五齡五日目ノ蠶兒ニ午前一時及ビ午後二時ニ二回給桑シ以後普通

桑ヲ給與ス。

(6) 試験區

給桑月日ヲ一定シ之ヲ目標トシテ撒布月日ヲ異ニセルハ前述ノ通ニシテ、試験區ハ左記ノ如ク藥劑別一〇種撒布回数六回及ビ對照區ヲ一區ヲ加ヘ總計六一區トセリ。

區別	摘	要
五日前區	藥劑撒布後上記ノ日數ヲ經過セル桑葉ヲ給與ス	
四日前區	同	
三日前區	同	
二日前區	同	
一日前區	同	
對照區	藥劑ヲ撒布セザル同一桑園ノ桑葉ヲ給與ス	

(7) 供試蠶品種並數量

×國蠶日一一號 一區 一〇〇頭宛  
同 支一〇七號

二、試験成績

(1) 蠶兒ノ經過日數調査

各藥劑別及撒布後ノ日數別ニ依ル各試験トモ第五齡經過日數同一ニシテ左記ノ如シ。  
掃立日 時 八月三一日午前一〇時

五齡餉食日時 九月一七日午後六時  
藥劑撒布桑給與日時 九月二一日午前一〇時及午後二時ノ二回  
上簇日時 九月二四日午後三時  
第五齡經過日數 六日二一時間

(2) 自第五齡五日目 病斃蠶數調査 (供試蠶數一〇〇頭)

藥劑名	試驗區	斃蠶健蛹	斃蠶健蛹	斃蠶健蛹	斃蠶健蛹	斃蠶健蛹	斃蠶健蛹	斃蠶健蛹
硫酸ニコチン	九	九	九	九	九	九	九	九
砒酸鉛	二〇	九	九	九	九	九	九	九
石灰ボルドー液	二	九	九	九	九	九	九	九
石レゾール石鹼	四	九	九	九	九	九	九	九
除虫菊石鹼	一	九	九	九	九	九	九	九
イマヅ殺虫劑	二	九	九	九	九	九	九	九
石灰硫黃合劑	五	九	九	九	九	九	九	九
ソイド第一號	二	九	九	九	九	九	九	九
クボイ	二	九	九	九	九	九	九	九
對照區	五	九	九	九	九	九	九	九

(3) 毎日別病斃蠶數調査

硫 酸 ニ コ チ ン	砒 石 鉛	三 〇 日 前 區	二〇日前區					除 虫 菊 石 鹼	イ マ ズ 殺 虫 劑	石 灰 硫 酸 第 一 號	石 灰 殺 虫 劑	ク ソ イ ボ ト		
			硫 酸 ニ コ チ ン	砒 石 鉛	除 虫 菊 石 鹼	イ マ ズ 殺 虫 劑	石 灰 硫 酸 第 一 號						石 灰 殺 虫 劑	ク ソ イ ボ ト
一	三	區	一	一	二	一	一	四	一	三				
二	一	七	:	:	:	:	:	一	四	一	六			
二	一	一	:	:	:	:	:	七	:	二	二			
五	二	七	一	一	二	一	一	九	八	四	七			
五	二	:	:	:	:	:	:	三	二	二	二	五		
二	:	:	:	:	:	:	:	三	二	三	:	:		
七	二	:	:	:	:	:	:	三	二	五	四	五	二	五
五	一	:	三	二	一	一	二	一	三	二	二	二		
七	五	七	四	三	二	六	五	七	五	四	八	七		

三三

硫 酸 ニ コ チ ン	砒 石 鉛	一 〇 日 前 區	一〇日前區					除 虫 菊 石 鹼	イ マ ズ 殺 虫 劑	石 灰 硫 酸 第 一 號	ク ソ イ ボ ト			
			硫 酸 ニ コ チ ン	砒 石 鉛	除 虫 菊 石 鹼	イ マ ズ 殺 虫 劑	石 灰 硫 酸 第 一 號					石 灰 殺 虫 劑	ク ソ イ ボ ト	
一	三	區	一	一	二	一	一	四	一	三				
二	一	七	:	:	:	:	:	一	四	一	六			
二	一	一	:	:	:	:	:	七	:	二	二			
五	二	七	一	一	二	一	一	九	八	四	七			
五	二	:	:	:	:	:	:	三	二	二	二	五		
二	:	:	:	:	:	:	:	三	二	三	:	:		
七	二	:	:	:	:	:	:	三	二	五	四	五	二	五
五	一	:	三	二	一	一	二	一	三	二	二	二		
七	五	七	四	三	二	六	五	七	五	四	八	七		

三二

藥劑名 一日前區 給與日後同日後同日後 計 中 上 蒞拔ノ際收蒞ノ際 計 中 蒞中 合計

六二七三 四六 五二二五二一四 八〇九六

薬剤名	一日前區		同日功		合計	
	顆數	重量	顆數	重量	顆數	重量
硫酸ニコチン	4	40.00	1	10.00	5	50.00
デリス石鹼	3	100.00	1	100.00	4	400.00
砒酸鉛	3	100.00	1	100.00	4	400.00
石灰ボルドー液	6	100.00	1	100.00	7	700.00
合計	16	340.00	4	400.00	20	1440.00

三五

(4) 收穫量調査 (單位重量瓦歩合%)

五日日前區	
薬剤名	收穫量
硫酸ニコチン	4
デリス石鹼	3
砒酸鉛	3
石灰ボルドー液	6
除虫菊石鹼	1
イマズ殺虫剤	1
石灰硫黄剤	1
ソイボ	1
クボ	1
合計	25

REPO

四六日前區	
薬剤名	收穫量
硫酸ニコチン	6
デリス石鹼	2
砒酸鉛	2
石灰ボルドー液	6
除虫菊石鹼	1
イマズ殺虫剤	1
石灰硫黄剤	1
ソイボ	1
クボ	1
合計	26

三四



薬剂名	普通		繭		繭		同功		繭		合計	
	顆数	重量	顆数	重量	顆数	重量	顆数	重量	顆数	重量	顆数	重量
クレゾール石鹼	九三	一五五	一	一	二	一	九	一	九	一	九	一
除虫菊石鹼	九三	一五五	一	一	一	一	二	一	二	一	二	一
イマヅ殺虫剂	九七	一六〇	一	一	一	一	三	一	三	一	三	一
石灰硫黄合剂	九二	一五〇	一	一	一	一	二	一	二	一	二	一
ソイド第一號	九六	一四二	一	一	一	一	六	一	六	一	六	一
タボイト	九〇	一四七	一	一	一	一	四	一	四	一	四	一
對照區	九三	一五九	一	一	一	一	〇	一	一	一	一	一
硫酸ニコチン	四八	一六五	一	一	一	一	二	一	二	一	二	一
デリス石鹼	九六	一六一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
砒酸鉛	九二	一四〇	一	一	一	一	二	一	二	一	二	一
石灰ボルドー液	九二	一五五	一	一	一	一	二	一	二	一	二	一
クレゾール石鹼	九〇	一五〇	一	一	一	一	二	一	二	一	二	一
除虫菊石鹼	九二	一五五	一	一	一	一	二	一	二	一	二	一
イマヅ殺虫剂	九七	一六五	一	一	一	一	三	一	三	一	三	一
石灰硫黄合剂	九六	一六〇	一	一	一	一	二	一	二	一	二	一
ソイド第一號	九三	一五〇	一	一	一	一	二	一	二	一	二	一
タボイト	九三	一五九	一	一	一	一	二	一	二	一	二	一
合計	九三	一五九	一	一	一	一	二	一	二	一	二	一

一〇日前區

二〇日前區

薬剂名	普通		繭		繭		同功		繭		合計	
	顆数	重量	顆数	重量	顆数	重量	顆数	重量	顆数	重量	顆数	重量
硫酸ニコチン	三〇	一四三	一	一	一	一	二	一	二	一	二	一
デリス石鹼	九〇	一四二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
砒酸鉛	八八	一四一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
石灰ボルドー液	九〇	一四一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
クレゾール石鹼	九二	一四一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
除虫菊石鹼	九八	一四一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
イマヅ殺虫剂	九七	一四一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
石灰硫黄合剂	九三	一四一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
ソイド第一號	九六	一四一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
タボイト	九三	一四一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計	九三	一四一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

三〇日前區

薬劑名	收量		普通		繭		同功		繭		合計	
	顆數	重量	顆數	重量	顆數	重量	顆數	重量	顆數	重量	顆數	重量
ソイド第一號	五	一五	一	二	一	一	二	八	一	六	一六	一六
クボイト	五	一四	一	九	一	一	二	一	一	六	一六	一四
硫酸ニコチン	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇
デリス石鹼	七	一四	二	八	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇
砒酸鉛	七	一五	二	九	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇
石灰ボルドー液	九	一五	二	九	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇
クレゾール石鹼	三	一五	二	九	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇
除虫菊石鹼	三	一五	二	九	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇
イマヅ殺虫劑	三	一五	二	九	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇
石灰硫黄合劑	九	一五	二	九	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇
ソイド第一號	九	一五	二	九	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇
クボイト	九	一五	二	九	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇

四六日前區

薬劑名	收量		普通		繭		同功		繭		合計	
	顆數	重量	顆數	重量	顆數	重量	顆數	重量	顆數	重量	顆數	重量
硫酸ニコチン	四	一〇	二	八	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇
デリス石鹼	九	一五	二	九	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇
砒酸鉛	五	一五	二	九	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇
石灰ボルドー液	五	一五	二	九	二	一〇	二	一〇	二	一〇	二	一〇

五四日前區

(5) 桑葉ノ觀察

病虫害豫防區除ノ目的ヲ以テ各種ノ農用藥劑ヲ撒布セル場合、カ、ル藥劑ガ桑葉ニ如何ナル影響ヲ及セルカ觀察セル事項ヲ摘要スレバ即チ次ノ如シ。

硫酸ニコチン

硫酸ニコチンノ一〇〇倍液ハ一般ニ桑葉ニ藥害ナク、本調査中七月四日、七月二十八日撒布ニ於テ稍藥害アリタルヲ認メタルモ極メテ僅少ニシテ識別シ難キ程度ナリ。

イマヅ殺虫劑

イマヅ殺虫劑ノ撒布ハ桑葉ニ何等ノ藥害ヲ及ボサズ。

デリス石鹼

イマヅ殺虫劑同様藥害ヲ認メラズ。

砒酸鉛

砒酸鉛ノ水溶液ヲ撒布セル場合ハ藥害ヲ全ク示サザル場合モアレドモ、時ニ藥害アリテ葉面ニ黒色斑紋ヲ生ゼル場合或ハ葉縁黒褐色トナリ早害ヲ蒙ルル場合ト酷似セル被害ヲ表セリ、一般ニ稚葉又ハ嫩葉ハ藥害ヲ蒙ルル場合多シ。

石灰硫黄合劑

本調査ニハ石灰硫黄合劑ボーム比重二度液ヲ供用セルモ石灰硫黄合劑ハ桑葉ニ藥害ヲ及ボシ、特ニ稚嫩葉ニ著シキモ

生育伸長ニハ支障ナキモノ、如シ。  
即チ桑葉ニアリテハ葉縁ハ葉緑素ヲ失ヒ綠色ヲ消失シ後、黒褐色ニ變ジ早害ヲ受ケタル場合ニ酷似セル徵候ヲ示スタ  
メニ石灰硫黄合劑ノ撒布ニ當リテハ稚嫩葉ニハ附着セザル様撒布スルコト肝要ナリ。

ソイド第一號

ソイド第一號ノ四〇〇倍液ハ桑葉ニ藥害ナシ。

クボイト

ソイド第一號同様、四〇〇倍液ハ桑葉ニ藥害ナシ。

石灰トボルドー液

二斗式石灰ボルドー液ハ一般ニ桑葉ニハ藥害ナキモノ、如ク、只ボルドー調製ニ當リテ硫酸銅ト石灰ノ混合不良ナル場合ハ著シキ藥害ヲ示シ桑葉ハ勿論枝條ニ至ル迄枯死ノ状態ヲ示スタ以テ、ボルドーノ調製ニ當リテハ注意ヲ要ス

クレゾール石鹼

クレゾール石鹼液ノ二〇倍液ハ本試験ニ供用セル藥劑中ニ於テ最モ著シキ藥害ヲ示セリ、即チ何レノ場合ニ於テモ撒布セル桑葉ハ葉ノ周縁ハ黒褐色トナリ枯死状態ヲ呈シ、葉脈ニソヒテ葉緑素ヲ失ヒ縁狀ニ斑入ノ状態ヲ示セリ、稚嫩葉新梢ハ全ク黒褐色トナリ全ク枯死ノ状態ヲ示セリ、即チクレゾール石鹼液ノ撒布ハ藥害著シキタメ農用藥劑トシテノ價值全クナキモノト思考ス。

除虫菊石鹼

除虫菊石鹼液ノ撒布ハ桑葉ニ全ク藥害ヲ及ボサズ。

各種藥劑ノ撒布ガ桑樹ニ及ボス影響

藥劑名	撒布月日	七月四日	同一四日	同一七日	同一二一日
硫酸ニコチン	僅カニ藥害アルモ顯著ナラズ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ

藥劑名	撒布月日	七月四日	同一四日	同一七日	同一二一日
イマヅ殺虫劑	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
デリス石鹼	僅カニ藥害アルモ識別シ難シ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
砒酸鉛	先端ノ稚葉ハ藥害ヲ受クモ伸長ニハ支障ナシ	先端ノ稚葉ハ藥害ヲ受ク	ナシ	ナシ	僅カニ藥害アルモ識別シ難シ
石灰硫黄合劑	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	先端ノ稚葉ハ藥害ニ受ク
ソイド第一號	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
クボイト	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
石灰ボルドー液	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
クレゾール石鹼	葉ノ周縁黒褐色ヲ呈シ枯死ス、葉脈ニソヒ葉緑素ヲ失ヒ縁狀ニ斑紋ナシ	藥害著シク着葉及枝條共ニ枯死状態トナル(調製態ク分離セルタメ)	藥害著シク顯著ナリ	藥害著シク顯著ナリ	上ト同ジ

各種藥劑ノ撒布ガ桑樹ニ及ボス影響

藥劑名	撒布月日	七月二三日	同一四日	同一八日	八月三日
硫酸ニコチン	ナシ	ナシ	ナシ	僅カニ藥害アルモ顯著ナラズ識別シ難シ	ナシ
イマヅ殺虫劑	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
デリス石鹼	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
砒酸鉛	ナシ	ナシ	ナシ	黒色斑紋ヲ生シ細菌病被害等ノ如キ藥害ヲ生セリ	ナシ

藥劑名	撒布月日	八月六日	同 二 一 日	同 三 一 日	九月一〇日	九月二〇日
石灰硫黄合劑		先端ノ稚葉ハ藥害ヲ受ク	ナシ	ナシ	ナシ	藥害アレドモ顯著ナラズ
ソイド第一號		ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
クボイト		ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
石灰ボルドー液		ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
クレゾール石鹼		葉ノ周縁黒褐色ヲ呈シ枯死ス、葉脈ニソヒ葉緑素ヲ失ヒ綠狀ニ斑紋トナル	上ト同ジ	上ト同ジ	上ト同ジ	上ト同ジ

各種藥劑ノ撒布ガ桑樹ニ及ボス影響

藥劑名	撒布月日	八月六日	同 二 一 日	同 三 一 日	九月一〇日	九月二〇日
硫酸ニコチン		ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
イマズ殺虫劑		ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
デリス石鹼		ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
砒酸鉛		ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
石灰硫黄合劑		ナシ	葉縁稍黒褐色ノ斑紋ヲ附シ藥害アリ	葉ノ周縁稍黒褐色トナリ枯死	ナシ	ナシ
ソイド第一號		ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
クボイド		ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ

石灰ボルドー液	葉ノ周縁黒褐色ノ斑紋ヲ生ズ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ
クレゾール石鹼	藥害著シク黒色トナリ萎凋シ枯死狀ニ呈セリ	上ニ同ジ	上ニ同ジ	上ニ同ジ	上ニ同ジ
除虫菊石鹼	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ

(6) 蠶兒ノ觀察

一日前區ノ藥劑撒布桑給與後四時間及二四時間經過セル蠶座ニ付觀察セルトコロ概況左記ノ如シ。

藥劑名	四 時 間 後 ノ 觀 察	二 四 時 間 後 ノ 觀 察
硫酸ニコチン	食桑後三分乃至五分ニシテ吐汁シニ、三環節ヲ上ゲ頭部ヲ引込ミ苦悶シ始ム而シテ二時間後ニハ全部斃死ノ状態トナル	絶命二頭 頻死六七頭
デリズ石鹼	食桑不良ニシテ一般ニ不活發トナリ、蠶座ノ周縁ニ出デ体軀ヲ伸長シ、静止スルモノ多キモ斃死ナシ	絶命二頭 頻死六頭
砒酸鉛	前區ト略々同様ナルモ前半身ヲ上ゲテ静止スルモノアリ	絶命九頭 頻死一頭
石灰ボルドー液	前區ト略々同様ナルモ第一、二、三環節稍々透明トナリ空頭症狀ヲ呈ス	絶命二〇頭 頻死一五頭
クレゾール石鹼	略々異狀ヲ認メズ	異狀ヲ認メズ
除虫菊石鹼	略々前區ト同様異狀ヲ認メズ但シ体色稍々錆色ノ觀アリ	同前
イマズ殺虫劑	異狀ヲ認メズ	同前
石灰硫黄合劑	同前	同前
ソイド第一號	同前	異狀ヲ認メズ

タボイト 同前  
 對照區 同前

四四

斃蠶比較的多キ數區ニ就キ斃死ノ状態ヲ觀察セルトコロ概要左記ノ如シ。

硫酸ニコチン區

吐汁甚ダシク軟糞ヲ排泄シ多クハ体軀ヲ背部ニ彎曲シテ斃死ス。

デリス石鹼區

体軀ヲ伸長シテ一直線トナリ殊ニ頭部ヲ前方ニ突出セシメ茶褐色ノ液ヲ下痢スルモノ少數アリ吐汁スルモノ極メテ少シ。

砒酸鉛區

吐汁スルモノ多ク褐色ノ液ヲ少量下痢スルモノアリ、体軀ハ概シテ縮小スル傾向ヲ示シ横臥ス(第三圖版參照)

石灰ボルドー液區

蠶座ノ周邊ニ這ヒ出シ空頭症狀ヲ呈シ次ニ前半身透明トナリ大粒ノ糞ヲ排泄シ吐汁シテ斃死ス、中ニハ黒褐色ノ液ヲ下痢スルモノアリ一般ニ症狀ハ緩慢ナリ(第四圖版參照)

前記ノ四區ノ斃蠶ハ何レモ軟化セズ時間ノ經過セルニ從ヒ黒變スルノミナリ。

B 撒布時期ヲ一定シ藥劑濃度ヲ異ニセル成績

(昭和十三年度)

(甲) 初秋蠶期試験

一、試験ノ方法

(1) 供試桑園

當場川田桑園五號、昭和十二年度植付一ノ瀨、夏秋蠶専用根刈仕立、繁茂状態佳良。

(2) 供試藥劑ノ名稱並濃度其ノ他

名稱	原液濃度又ハ含有成分	稀釋濃度	藥劑ノ量	水ノ量	稀釋ノ方法	製造元
硫酸ニコチン	純ニコチン 四〇%	八〇〇倍 一〇〇〇倍 一五〇〇倍 二〇〇〇倍 アルカリ加用 二〇〇〇倍 アルカリ加用 二〇〇〇倍	一cc 同 同 同 石鹼八瓦 石鹼一六瓦	八〇〇cc 一〇〇〇cc 一五〇〇cc 二〇〇〇cc 一〇〇〇cc 二〇〇〇cc	石鹼八瓦ヲ水一立ニ溶解シ後硫酸ニコチンヲ加フ 石鹼一六瓦ヲ水二立ニ溶解シ後硫酸ニコチンヲ加フ	三共株式會社
砒酸鉛	無水砒酸 三二、四六% 可溶性砒素 〇、〇二%	二〇〇倍 二〇〇〇倍 カゼイン石灰加用 二〇〇〇倍	九瓦 九瓦 カゼイン石灰二五瓦	一八〇〇cc 一八〇〇cc 一八〇〇cc	カゼイン石灰二、二五瓦ヲ加用	黒田政之助商店
デリス石鹼		一〇〇倍 二二〇〇倍	一〇瓦 五瓦	一〇〇〇cc 一〇〇〇cc		デリス製劑株式會社

石灰硫黄合剤	石灰窒素	除虫菊アルコール浸出液	除虫菊石鹼合剤	石灰ボルドー液
水酸化銅若干				
三二〇〇倍	ボーン比重一度 二二〇 一五〇 一〇〇 五%			二斗式 三斗式 四斗式
四〇〇〇倍	硫酸鉛加用二度 四度 三度 二度	除虫菊粉末 (三%液) 三瓦	除虫菊粉末七五瓦 石鹼七五瓦	硫酸銅四五瓦 生石灰四五瓦
同	カゼイン石灰 硫酸鉛	同	同	同
同四五瓦	同	同	同	同
一八四〇〇cc	同	同	一八〇〇cc	三七二〇〇
	二度液一〇〇〇ccニ對シ 酸鉛四、五瓦カゼイン石灰 二二五瓦加用	上澄液ヲ用フ	除虫菊粉末ニアルコールヲ 加ヘ溶解後濾過シ濾過液ヲ 使用ス	石鹼七、五瓦ヲ水六〇〇ccニ 溶解シ煮沸シ除虫菊七、五 瓦ヲ混ジ一晝夜密封シオキ 後使用ス
三共株式會社	澤田藥局	信越窒素肥料株式會社	當場	當場

(3) 藥劑撒布ノ方法  
 藥劑ハ調製後(除虫菊石鹼合剤ハ一日經過後)直チニ撒布ス。  
 撒布株數ハ一區一株トシ所定ノ期日ニ木綿幕ヲ以テ桑株ヲ圍繞シ、小形噴霧器ヲ用ヒテ一葉毎ニ表裏ノ潤フ程度ニ撒布ス。

(4) 藥劑撒布月日  
 給桑月日ハ各藥劑共同日トシ之ヲ目標トシテ藥劑ニ依リ左記ノ月日ニ撒布セリ。

硫酸ニコチン	砒酸鉛	デリス石鹼	石灰ボルドー液	除虫菊石鹼合剤	除虫菊アルコール浸出液	石灰窒素	石灰硫黄合剤	クボイ	ソイド第一號
七月一五日	七月二〇日	七月二五日	同	同	同	八月四日	同	同	同
二〇	一五	一〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
撒布月日ヨリ給桑月日マデノ日數	撒布月日	撒布月日	撒布月日	撒布月日	撒布月日	撒布月日	撒布月日	撒布月日	撒布月日
三共株式會社	澤田藥局	信越窒素肥料株式會社	當場	當場	當場	當場	當場	當場	當場



(2) 自五齡二日目病斃蠶數調查(供試蠶數二〇〇頭)

藥劑名	斃蠶	結繭
硫酸ニコチン	アルカリ加用 二〇倍區 アルカリ加用 二〇倍區 アルカリ加用 二〇倍區 アルカリ加用 二〇倍區	一〇 一〇 一〇 一〇
砒酸鉛	カゼイン加用 二〇倍區 石炭酸加用 二〇倍區	〇〇 〇〇
デリス石鹼	二〇倍區	〇〇
石灰ボルドー液	四斗式 二斗式 二斗式	二七三 二七三 二七三
除虫菊アルコール浸出液	六斗式 四斗式	六四
石灰窒素	二〇倍區 二〇倍區 二〇倍區 二〇倍區	〇〇〇〇 〇〇〇〇
計		二一〇

藥劑名	斃蠶	結繭
石灰硫黄合劑	ボーム比重二度區 砒酸鉛加用二度區 砒酸鉛加用四度區 砒酸鉛加用三度區	一〇 二〇 六〇 七二
クボイト	四三〇倍區	三〇
ソイド第一號	四三〇倍區	三〇
對照	四三〇倍區	三〇
計		九八

備考 八月四日午後二時及五時ノ二回各區藥劑撒布桑五一瓦宛給與シ以後普通桑給與セリ。

(3) 毎日別病斃蠶數調查

藥劑名	斃蠶數						
	一日後	二日後	三日後	四日後	五日後	六日後	七日後(上簇)
砒酸鉛	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
硫酸ニコチン	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
計	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇



對照	ソイド第一號	クボイト	石灰硫黃合劑			除虫菊アルコール	除虫菊石鹼	石灰ボルドー液	デリス石鹼
			砒酸鉛加用	ボーマ比重	二				
〇〇	〇〇	〇〇	二	三	四	〇	〇	〇	〇
倍	倍	倍	度	度	度	%	%	%	倍
區	區	區	區	區	區	區	區	區	區
:	:	:	六	九	七	五	二	一	〇
:	:	:	二	六	三	三	三	二	七
:	:	:	:	:	:	:	:	二	三
:	:	:	六	四	二	二	二	六	五
:	:	:	八	三	一	二	二	二	一
:	:	:	二	四	:	八	二	二	一
:	:	:	三	一	一	六	三	三	二
:	:	:	二	三	四	二	二	一	三
:	:	:	二	二	四	:	:	一	三
:	:	:	二	二	二	六	六	二	二
:	:	:	〇	三	六	九	四	〇	〇
:	:	:	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
:	:	:	一	二	五	二	九	〇	三

(4) 收購量調査表 (單位重量瓦、歩合%)

藥劑名 | 收購量 | 普通 | 同功 | 屑 | 合計

顆數 | 重量 | 歩合 | 顆數 | 重量 | 歩合 | 顆數 | 重量

五二

石灰硫黃合劑	石灰窒素	除虫菊アルコール	除虫菊石鹼	石灰ボルドー液	デリス石鹼	砒酸鉛	硫酸ニコチン
二	一	一	一	二	三	二	一
〇	五	〇	〇	五	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
倍	%	%	%	%	%	%	%
區	區	區	區	區	區	區	區
:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	二	三	二	一
:	:	:	:	一	二	一	一
:	:	:	:	二	三	二	一
:	:	:	:	七	〇	〇	〇
:	:	:	:	三	四	六	〇
:	:	:	:	二	三	二	一
:	:	:	:	三	二	二	一
:	:	:	:	五	四	二	一
:	:	:	:	二	二	二	一
:	:	:	:	二	二	二	一
:	:	:	:	三	三	二	一
:	:	:	:	二	二	二	一
:	:	:	:	二	二	二	一
:	:	:	:	二	二	二	一
:	:	:	:	二	二	二	一
:	:	:	:	二	二	二	一

五三

クボイト	三〇〇倍	九二、四、八〇	九六、六、九	三	九、二、五	六、一、六	二二	九五、二、〇〇
ソイド第一號	三〇〇倍	九七、五、〇〇	九七、二、二	一一	三、三、五	二、二、九	一一	一〇〇、四、八〇
對照	四〇〇倍	九七、五、〇〇	九七、二、二	一一	三、三、五	二、二、九	一一	一〇〇、四、八〇

(5) 桑葉ノ觀察

藥劑撒布桑ノ給桑時ニ於ケル桑葉ノ被害ノ有無程度ニ關スル觀察概要左ノ如シ。

藥劑名	觀察概要
硫酸ニコチン	藥害ナシ
砒酸鉛	僅カニ藥害アルモ識別シ難シ
デリス石鹼	藥害ナシ
石灰ボルドー液	同
除虫菊石鹼合劑	同
除虫菊アルコトル浸出液	同
石灰窒素	桑葉全般的ニ黒褐色化シ枯死スルニ至ル
石灰硫黄合劑	先端ノ嫩葉ハ藥害ヲ受ケタルモ給與試驗桑ニハ藥害ヲ認メズ
クボイト	藥害ナシ
ソイド第一號	同
對照	同

(6) 蠶兒ノ觀察

藥劑撒布桑給與後四時間及ビ廿四時間經過セル蠶兒ニ就キ各藥劑濃度別ニ觀察セル概況左記ノ如シ。

藥劑名	四時間後ノ觀察	廿四時間後ノ觀察
硫酸ニコチン	食後二三分内外ニシテ濃汁ヲ吐汁シ体縮少ニ、三環節ヲ上トナシテ排糞セズシテ死セル蠶兒多シ 絶命六七頭 僅カニ運動セルモノ一三頭	最も急激ニ症狀ヲ呈セシモ輕微ナルモノハ恢復スルモ假死ノ状態トナリテ周邊ニ這ヒ出テ其ノ儘横臥シテ苦悶セルモノ多シ 絶命九四頭 僅カニ運動セルモノ二頭
同	絶命五〇頭 僅カニ運動セルモノ八頭	絶命八一頭 僅カニ運動セルモノ三頭
同	絶命四七頭 僅カニ運動セルモノ五頭	絶命六七頭 運動セルモノ二六頭
同	絶命三〇頭 運動セルモノ六八頭	絶命六六頭 運動セルモノ二九頭
同	絶命六〇頭 僅カニ運動セルモノ一三〇頭	絶命八五頭 僅カニ運動セルモノ八頭

同 アルカリ加用 〇〇〇倍區	絶命四七頭 頻死ノ状態ノモノ四頭 僅カニ運動セルモノ四九頭	絶命六三頭 頻死ノ状態ノモノ七頭 僅カニ運動セルモノ三〇頭
二 砒酸鉛 〇〇倍區	食桑惡ク蠶兒不活發トナリ吐糸セルモノアリ体色赤褐色トナリ桑藥ノ上ヘ昇リテ静止セルモノ多シ 絶命ナシ 不活發ナル蠶兒一〇〇頭	絶命八九頭 僅カニ運動セルモノ一頭
二 カセイン石灰加用 〇〇〇倍區	同前	絶命九四頭 僅カニ運動セルモノ六頭
一 デリス石鹼 〇〇〇倍區	食桑不良ニシテ蠶兒体色赤味ヲ帯ビ桑葉ノ上ニ昇リテ静止セル蠶兒多シ 絶命ナシ 苦悶セル蠶兒一〇〇頭	絶命九〇頭 僅カニ運動セルモノ一〇頭
二 石灰ホド一液 斗式區	同前	絶命八四頭 僅カニ運動セルモノ一六頭
三 斗式區	食桑惡ク蠶兒ハ周縁ヘ這ヒ出シ半透明トナリ体軀丸味ヲ帯ビテ下痢症狀ヲ呈セシ蠶兒約二割アリ、蠶糞ナシ、濃度淡キモノ程食桑良ク不活發ナル蠶兒等少ナシ	絶命一〇頭 食桑不活發ナルモノ九〇頭
四 斗式區	同前	絶命一〇頭 食桑不活發ナルモノ四〇頭
除虫菊アルコール 浸出液區	異狀ヲ認メズ	絶命ナシ 食桑不活發ナルモノ三七頭
石灰窒素 %區	殆ソド食桑セズ蠶兒縮少蠶座ノ周縁ニ這ヒ出デ静止セルモノ多キモ蠶糞等更ニナシ	絶命五七頭 僅カニ運動セルモノ四三頭
同 %區	同前	絶命六五頭 僅カニ運動セルモノ三五頭
同 %區	同前	絶命七二頭 僅カニ運動セルモノ二八頭
同 %區	同前	絶命九一頭 僅カニ運動セルモノ九頭

(乙) 晩秋蠶期試験

本期ニ於テハ試験區ノ一部ヲ廢止又ハ變更シ更ニ初秋蠶期ニ供試セル藥劑中劇猛ナモノ、撒布殘桑ヲ以テ給與スル試験區ヲ新設セリ。

一、試験ノ方法

(1) 供試桑園

初秋蠶期ニ同ジ。

(2) 供試藥劑ノ名稱並濃度其ノ他

左記試験區ノ一部廢止又ハ變更セルモノ並ニ新設試験區外ハ總テ初秋蠶期ト同一ナリ。

石灰硫黄合劑ボーメ 比重度區	食桑惡ク蠶兒赤味ヲ帯ビ一、二環節半透明トナリ吐糸セルモノアリ桑葉ノ上ニ昇リテ静止セルモノ多キモ蠶糞ナシ	
二 同度區	同前	
三 同度區	同前	
四 同度區	同前	
二 同砒酸鉛加用 度區	食桑惡ク蠶兒体色赤味ヲ帯ビ一、二環節半透明トナリ吐糸セルモノ吐汁下痢症狀ヲ呈セシモアル 絶命二〇頭 不活發ナルモノ四〇頭	絶命八二頭 不活發ナルモノ七頭
グ ゴイト	異狀ヲ認メズ	
ソイド第一號	同前	

名	稱	稀釋濃度	稀釋ノ方法	摘	要
硫酸ニコチン		アルカリ〇〇〇〇〇〇〇倍 二〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇倍 一〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇倍 八〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇倍		初秋期試験ニ撒布セル殘桑供試	
砒酸鉛		カゼイン〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇倍 二〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇倍		初秋期試験ニ撒布セル殘桑供試	
デリス石鹼		二〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇倍		初秋期試験ニ撒布セル殘桑供試	
除虫菊アルコール浸出液				廢止	
石灰窒素		二一%	初秋蠶期ニ同ジ	廢新 止設	
クボイト				廢止	
ソイド第一號				廢止	

初秋蠶期ニ同ジ。

(3) 藥劑撒布ノ方法

(4) 藥劑撒布月日  
藥劑撒布月日ヨリ給桑月日マデノ日數ハ初秋蠶期試験調査ニ鑑ミ何レモ各藥劑共短縮シ左記ノ月日ニ撒布セリ。

藥劑名	撒布月日	撒布月日ヨリ給桑月日マデノ日數	藥劑名	撒布月日	撒布月日ヨリ給桑月日マデノ日數
硫酸ニコチン	八月二七日	二〇	デリス石鹼	七月二〇日	一五
同 砒酸鉛	七月一六日	二六	石灰ボルドー液	九月七日	〇八
同 砒酸鉛	八月二七日	二六	除虫菊石鹼合劑	九月一四日	〇八
同 砒酸鉛	七月二〇日	二五	石灰窒素	同	同
デリス石鹼	八月二五日	二〇	石灰硫黃合劑	同	同

(5) 藥劑撒布桑給與月日並回数  
五齡餉食時九一五日後三時、同六時ノ二回連續給與。

(6) 試験區  
初秋期ニ於ケル試験區ノ一部廢止又ハ變更、更ニ新設區ヲ加ヘタルモノ左記ノ如シ。

藥劑名	撒布月日	撒布月日ヨリ給桑月日マデノ日數	藥劑名	撒布月日	撒布月日ヨリ給桑月日マデノ日數
二〇日前撒布 硫酸ニコチン	八月〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇倍	同	藥劑撒布後二〇日間ヲ經過シタル桑葉ヲ給與ス		
一〇日前撒布 硫酸ニコチン	八月〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇倍	同	同		
八日前撒布 硫酸ニコチン	八月〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇倍	同	同		
六日前撒布 硫酸ニコチン	八月〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇倍	同	藥劑撒布後六三日間ヲ經過シタル桑葉ヲ給與ス		
三日前撒布 硫酸ニコチン	八月〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇倍	同	同		
一日前撒布 硫酸ニコチン	八月〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇倍	同	同		
同日撒布 硫酸ニコチン	八月〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇倍	同	同		

對照	石灰硫黃合劑	石灰空素	除虫菊石鹼合劑	石灰ボルドー液	デリス石鹼	デリス石鹼	二〇日間前撒布	五八日間前撒布	砒酸鉛	二〇日間前撒布
二砒酸鉛加用區	四三二一區區區區	一五五區區區	四三二一區區區區	三二一區區區	二〇〇〇倍區	二〇〇〇倍區	二〇〇〇倍區	二〇〇〇倍區	二〇〇〇倍區	二〇〇〇倍區
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
藥劑ヲ撒布セザルモノ	藥劑撒布前日ニナセル桑葉ヲ給與ス	藥劑撒布前日ニナセル桑葉ヲ給與ス	藥劑撒布前日ニナセル桑葉ヲ給與ス	藥劑撒布前日ニナセル桑葉ヲ給與ス	藥劑撒布後一〇日間ヲ經過セル桑葉ヲ給與ス	藥劑撒布後五八日間ヲ經過セル桑葉ヲ給與ス	藥劑撒布後二〇日間ヲ經過セル桑葉ヲ給與ス	藥劑撒布後五八日間ヲ經過セル桑葉ヲ給與ス	藥劑撒布後二〇日間ヲ經過セル桑葉ヲ給與ス	藥劑撒布後二〇日間ヲ經過セル桑葉ヲ給與ス

(7) 供試蠶品種並數量

×國蠶日一〇七號  
 一區 一〇〇頭  
 供試蠶掃立 九月一日午前九時

二、試驗成績

(1) 蠶兒ノ經過日數  
 各藥劑濃度撒布後ノ日數別ニ依ル各試驗區共、第五齡經過日數ハ各試驗區共同ニシテ左記ノ如シ。

第五齡飽食日時 九月一五日後三時  
 上簇日時 九月二三日後二時  
 第五齡經過日數 六日二三時間

(2) 自五齡二日目 病斃蠶數調査 (供試蠶數一〇〇頭)

藥劑名	斃蠶數	結繭蠶	藥劑名	斃蠶數	結繭蠶
二〇日前撒布 砒酸ニコチン	八〇〇	三七五	二〇日前撒布 砒酸鉛	六〇〇	九〇〇
一〇日前撒布 砒酸ニコチン	五〇〇	三三〇	五八日前撒布 砒酸鉛	三四	八六〇
一〇日前撒布 砒酸ニコチン	八〇〇	三七五	二〇日前撒布 砒酸鉛	六〇〇	九〇〇
一〇日前撒布 砒酸ニコチン	五〇〇	三三〇	二〇日前撒布 砒酸鉛	六〇〇	九〇〇
六三日前撒布 砒酸ニコチン	一〇〇	二七五	六三日前撒布 砒酸鉛	九	七九



(4) 收穫量調査（單位重量瓦、歩合%）

藥劑名	收穫量	普通			同功			肩			合計		
		顆數	重量	歩合	顆數	重量	歩合	顆數	重量	歩合	顆數	重量	歩合
二〇日前撒布 硫酸ニコチン	八〇〇〇倍區 一一〇〇〇倍區 一一〇〇〇倍區 二〇〇〇倍區	三五	一、八〇〇	一一、八〇〇	一	一、〇〇〇	一一、〇〇〇	二	二、〇〇〇	二二、〇〇〇	三七五	二、八〇〇	一一、八〇〇
六三日撒布 硫酸ニコチン	一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區	三元	一、四〇〇	一四、〇〇〇	二	一、二〇〇	一二、〇〇〇	二	二、〇〇〇	二二、〇〇〇	三三七	一、九〇〇	一一、〇〇〇
二〇日前撒布 砒酸 鉛	一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區	三元	一、四〇〇	一四、〇〇〇	二	一、二〇〇	一二、〇〇〇	二	二、〇〇〇	二二、〇〇〇	三三七	一、九〇〇	一一、〇〇〇
二〇日前撒布 砒酸 鉛	一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區	三元	一、四〇〇	一四、〇〇〇	二	一、二〇〇	一二、〇〇〇	二	二、〇〇〇	二二、〇〇〇	三三七	一、九〇〇	一一、〇〇〇
五八日前撒布 砒酸 鉛	一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區	三元	一、四〇〇	一四、〇〇〇	二	一、二〇〇	一二、〇〇〇	二	二、〇〇〇	二二、〇〇〇	三三七	一、九〇〇	一一、〇〇〇
二〇日前撒布 砒酸 鉛	一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區	三元	一、四〇〇	一四、〇〇〇	二	一、二〇〇	一二、〇〇〇	二	二、〇〇〇	二二、〇〇〇	三三七	一、九〇〇	一一、〇〇〇
二〇日前撒布 砒酸 鉛	一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區	三元	一、四〇〇	一四、〇〇〇	二	一、二〇〇	一二、〇〇〇	二	二、〇〇〇	二二、〇〇〇	三三七	一、九〇〇	一一、〇〇〇
二〇日前撒布 砒酸 鉛	一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區	三元	一、四〇〇	一四、〇〇〇	二	一、二〇〇	一二、〇〇〇	二	二、〇〇〇	二二、〇〇〇	三三七	一、九〇〇	一一、〇〇〇
五八日前撒布 砒酸 鉛	一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區	三元	一、四〇〇	一四、〇〇〇	二	一、二〇〇	一二、〇〇〇	二	二、〇〇〇	二二、〇〇〇	三三七	一、九〇〇	一一、〇〇〇
二〇日前撒布 砒酸 鉛	一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區	三元	一、四〇〇	一四、〇〇〇	二	一、二〇〇	一二、〇〇〇	二	二、〇〇〇	二二、〇〇〇	三三七	一、九〇〇	一一、〇〇〇
五八日前撒布 砒酸 鉛	一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區	三元	一、四〇〇	一四、〇〇〇	二	一、二〇〇	一二、〇〇〇	二	二、〇〇〇	二二、〇〇〇	三三七	一、九〇〇	一一、〇〇〇
二〇日前撒布 砒酸 鉛	一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區 一一〇〇倍區	三元	一、四〇〇	一四、〇〇〇	二	一、二〇〇	一二、〇〇〇	二	二、〇〇〇	二二、〇〇〇	三三七	一、九〇〇	一一、〇〇〇

(5) 桑葉ノ觀察  
藥劑撒布桑ノ給桑時ニ於ケル桑葉ノ被害ノ有無程度ニ關スル觀察概要左ノ如シ。

藥劑	名稱	觀察概要			
		八	一	五	二〇
硫酸 ニコチン	アルカリ加用 〇〇〇〇倍區 〇〇〇〇倍區 〇〇〇〇倍區	異狀ナシ	同	同	同
		同	同	同	同
		同	同	同	同
		同	同	同	同

對照	藥劑	名稱	觀察概要			
			一	五	一〇	二〇
石灰 硫酸 合劑	一日前撒布	〇〇〇〇倍區	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
			二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇
			三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
			四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇
石 灰 空 素	一日前撒布	〇〇〇〇倍區	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
			二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇
			三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
			四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇
石 灰 ホ ル ト ー 液	一日前撒布	〇〇〇〇倍區	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
			二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇
			三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
			四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇
除虫菊 石鹼 合劑	一日前撒布	〇〇〇〇倍區	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
			二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇
			三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
			四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇
式 斗 式 斗 式 斗	一日前撒布	〇〇〇〇倍區	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
			二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇
			三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
			四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇





六三日前撒布 硫酸ニコチン 八〇〇〇倍區	蠶兒ハ体軀縮小シ頭部ヲ引込ミテ苦悶シ始ムアマニハ食葉後二〇分ニシテ周縁ニ這ヒ出デ静止セリ、廿日前撒布區ニ比シ急激ナラズ 絶命五六頭 運動セルモノ三九頭	絶命六一頭 頻死ナシ 運動セルモノ三九頭
一同 〇〇〇〇倍區	絶命五三頭 頻死八頭 運動セルモノ三九頭	絶命五八頭 頻死ナシ 運動セルモノ四二頭
一同 一五〇〇〇倍區	絶命二頭 頻死〇頭 運動セルモノ八八頭	絶命八頭 頻死ナシ 運動セルモノ九二頭
二同 〇〇〇〇倍區	絶命三頭 頻死〇頭 運動セルモノ九五頭	絶命六頭 運動セルモノ九四頭
一同 アルカリ加用 〇〇〇〇倍區	絶命五七頭 頻死一一頭 運動セルモノ三二頭	絶命六七頭 運動セルモノ三三頭
二同 アルカリ加用 〇〇〇〇倍區	絶命ナシ 頻死六頭 運動セルモノ九四頭	絶命八頭 運動セルモノ九二頭
二同 廿日前撒布 硫酸鉛 〇〇〇〇倍區	殆ンド食葉セズ蠶兒不活發体軀縮小シテ周縁ニ這ヒ出テ吐糸セルモ斃露ナシ	絶命一頭 運動セルモノ九九頭
二同 廿日前撒布 石灰加用 〇〇〇〇倍區	同前	絶命八頭 運動セルモノ九二頭
二同 廿日前撒布 石灰加用 〇〇〇〇倍區	同前	絶命七頭 運動セルモノ九三頭
二同 廿日前撒布 石灰加用 〇〇〇〇倍區	同前	絶命二頭 運動セルモノ九八頭
二同 廿日前撒布 石灰加用 〇〇〇〇倍區	食桑不良ニシテ蠶兒体色赤味ヲ帯ビ桑葉ノ上ニ昇リテ苦悶静止セルモ斃露ナシ 絶命ナシ 頻死一一頭 運動セルモノ八九頭	絶命八九頭 頻死ナシ 運動セルモノ一一頭

二同 〇〇〇〇倍區	ナシ	絶命一頭 運動セルモノ九九頭
五八日前撒布 デリス 石鹼 一〇〇〇〇倍區	同前	絶命一頭 運動セルモノ九九頭
二同 〇〇〇〇倍區	同前	絶命ナシ 運動セルモノ一〇〇頭
二同 〇〇〇〇倍區	殆ド食葉セズ蠶兒体色半透明体軀丸味ヲ帯ビ周縁ニ這ヒ出テ苦悶セル状態ナルモ更ニ斃露ナシ	絶命五頭 運動セルモノ九五頭
二同 〇〇〇〇倍區	同前	絶命一頭 運動セルモノ九九頭
二同 〇〇〇〇倍區	同前	絶命三頭 運動セルモノ九七頭
四斗 式區	異狀ヲ認メズ	
一日前撒布 除虫菊石鹼合劑	食葉惡ク蠶兒ハ桑葉ニ吐糸セルモノ又ハ桑葉ノ上ニ昇リテ静止シ体色赤味ヲ帯ビテ体軀縮小セリシモ更ニ斃露ナシ	絶命六頭 運動セルモノ九四頭
一同 五%	同前	絶命六頭 運動セルモノ九四頭
一日前撒布 石灰硫黄合劑	斃露ハ下痢症狀ヲ呈シ体軀縮小シテ斃死セリ	
一同 四度	食桑惡ク蠶兒不活發トナリ吐糸セルモノ多ク、一、二環節半透明トナリ桑葉ノ上ニ這ヒ上リ周縁ニ這ヒ出テ静止セルモ斃露等更ニナシ	絶命四七頭 運動セルモノ五三頭
二同 硫酸鉛加用 度區	斃露ハ体軀軟弱下痢症狀ヲ呈シテ斃死セリ	
對照區	異狀ヲ認メズ	

C 總括並考察

一、桑ニ關スル成績

病虫害豫防驅除ノ目的ヲ以テ各種農用藥劑ニ撒布セル桑葉ノ被害ノ有無程度ニ關シ昭和十二年度及同十三年度ニ於ケル成績ヲ綜合スレバ、本試驗ニ於テハクレーゾール石鹼及、石灰窒素ハ被害最モ甚ダシク桑葉ハ枯死狀態ヲ呈シ、蠶兒ニ給與シ能ハザル程度トナリタルガ濃度薄キモノ、又撒布後日數ヲ經タルモノ、順次被害少キモノ、如シ、從ツテ之ガ撒布ハ桑葉ニ行ハザルヲ可トス。

次デ石灰硫黃合劑及砒酸鉛ハ主トシテ嫩桑ニ藥害アルモ、老葉ニアリテハ黒斑又ハ葉緣素ノ消失ヲ來ス爲、撒布ニ當リテハ特ニ嫩桑ニ附着セザル様行フ事肝要ナリ。

他ノ硫酸ニコチン、石灰ボルドー液、ソイド第一號、クボイト、デリス石鹼、イマヅ殺虫劑、除虫菊石鹼合劑、除虫菊アルコール浸出液等ハ本試驗ニ於ケル成績範圍ニ於テハ藥害ヲ及ボサズ。

只、石灰ボルドー液ハ其調製法不良ニシテ硫酸銅、生石灰ノ混和不良ナル場合ハ著シキ藥害ヲ生ズルヲ以テ、調製ニ當リテ注意ヲ要ス。

二、蠶兒ニ關スル成績

本試驗ハ昭和十二年、同十三年ノ初秋蠶期及ビ晩秋蠶期ノ兩期ニ亘リ調査セルモノニシテ、前年度ニ於テハ供試藥劑ノ濃度ヲ一定シ、撒布後給桑迄ノ經過日數ヲ異ニセル場合、後年度ニ於テハ各藥劑ニ依リ撒布時期ヲ一定トシ、濃度ヲ異ニシ、之レガ蠶兒ニ及ボス影響ノ差異ヲ調査セルモノナルモ、本試驗ノ範圍ニ於テ蠶兒ニ有害ト認メタル藥劑、硫酸ニコチン、デリス石鹼、砒酸鉛、石灰ボルドー液、石灰窒素並砒酸鉛加用セルモノ等ニシテ、他ノ藥劑ハ殆ド惡影響ヲ認メズ。

而シテ、撒布後ノ日數經過スルニ從ヒ、又藥劑濃度ノ稀薄ナルモノハ幾分中毒作用遲減スル傾向ヲ示シタルモ、硫酸ニコチン、石灰ボルドー液、等ハ五〇日以上經過スルモ尙中毒甚ダシク、砒酸鉛モ僅カノ惡影響アルガ如シ。

デリス石鹼ハ一〇日以内デハ有害ノ場合多ク、二〇日以上經過スレバ惡影響ナキガ如シ。

硫酸ニコチン、砒酸鉛、石灰ボルドー液等ハ撒布後相當降雨アリ且ツ、經過日數相當長キ場合ト雖モ中毒作用消滅セザルニ付キ、桑園附近ニアル他ノ農作物消毒ニ當リテハ桑葉ニ飛沫附着セザル様注意ヲ要ス。

デリス石鹼ハ前藥品ニ比シ中毒作用消滅ノ日數早キ傾向アルモ、尙同様ノ注意ヲ要スルコト言フ俟タズ。

尙石灰窒素ハ桑葉ヲ枯死セシメ蠶兒ノ食下ニ不適當ナラシメル以外ニ之レガ附着桑ハ蠶兒ニ藥害ヲ與フルモノナルニヨリ、桑園肥料又ハ殺虫劑トシテ利用スル際ハ特ニ注意ヲ要ス。

以上述べタル撒布桑葉ノ藥害ノ有無並ニ蠶兒中毒症狀ノ觀察ニ依リ、本試驗ニ供試セル藥品種類ノ範圍内ニ於テハ桑桑ノ附着有毒物ヲ大体推測スルコトヲ得ベシ。

附 錄

本試驗ニ於テ藥劑撒布後ノ氣象概要左記ノ如シ。  
昭和十二年度

月日	項目	天		日照時數	降水量	蒸發量	最高		最低		午前10時ノ氣温	備	考
		晴	雨				度	度					
七月一日	曇	小	雨	二、四	一、四	二、六	二七、八	一九、八	二三、〇	二〇日前區撒布			
二	曇	同	曇	一〇、五	：	六、〇	二六、八	二〇、四	二六、八				
三	晴	後	曇	四、七	：	四、〇	三三、〇	二二、四	二六、八				
四	晴	同	曇	三、四	：	四、六	三〇、四	一九、二	二七、二				
五	晴	同	曇	六、三	：	五、一	三三、二	二二、六	二六、〇				
六	同	同	曇	三、二	：	五、七	三三、八	二二、二	二九、六				
七	同	同	曇	九、三	：	六、八	三七、〇	二四、〇	二七、三				
八	同	同	曇	一一、二	：	六、五	三五、五	二七、五	二七、六				
九	曇	小	雨	三、五	一五、〇	五、五	三五、三	二三、四	三三、〇				

月日	項目	天候	日照時數	降水量	蒸發量	最高溫度	最低溫度	午前1時ノ氣溫	備考
三〇	晴	晴	七、二	〇、六	六、五	三、六	二、四、〇	三、〇、六	
三一	曇	曇	八、一	〇、六	六、〇	三、五、三	二、三、五	三、〇、〇	三日前區撒布
二	晴	晴	一〇、三		七、五	三、五、七	三、二、八	三、〇、〇	一日前區撒布
三	晴	晴	一〇、四		六、八	三、五、七	三、二、六	三、〇、〇	五齡試験ニ給與ス
四	晴	晴	一〇、五		四、二	三、四、七	三、〇、〇	二、七、六	
五	曇	曇	七、七		二、〇	三、二、七	三、二、七	二、七、六	
六	曇	曇	九、〇		六、四	三、二、七	三、二、七	二、六、〇	
七	曇	曇	七、七		六、四	三、二、七	三、二、七	二、六、〇	
八	曇	曇	七、七		四、七	三、二、七	三、二、七	二、六、〇	
九	曇	曇	七、七		六、四	三、二、七	三、二、七	二、六、〇	
一〇	曇	曇	一〇、八		六、四	三、二、七	三、二、七	二、六、〇	
一一	曇	曇	一〇、五		六、四	三、二、七	三、二、七	二、六、〇	
一二	曇	曇	一〇、二		七、三	三、四、七	三、二、七	二、六、〇	
一三	曇	曇	一〇、九		六、七	三、五、六	三、二、七	二、六、〇	
一四	曇	曇	一〇、〇		七、三	三、六、一	三、二、七	二、六、〇	
一五	曇	曇	九、四		六、五	三、五、七	三、二、七	二、六、〇	
一六	曇	曇	一〇、四		六、一	三、五、七	三、二、七	二、六、〇	
一七	曇	曇	二、六		七、二	三、七、二	三、二、七	二、六、〇	
一八	曇	曇	七、九		五、五	三、七、二	三、二、七	二、六、〇	
一九	曇	曇	三、七		五、二	三、七、二	三、二、七	二、六、〇	

七三

月日	項目	天候	日照時數	降水量	蒸發量	最高溫度	最低溫度	午前1時ノ氣溫	備考
一〇	晴	晴	六、三		六、五	三、五	三、〇、〇	二、八、三	
一一	晴	晴	八、〇		六、五	三、四、四	二、九、八	二、八、八	
一二	曇	曇	五、〇		四、三	三、〇、六	二、九、八	二、八、八	
一三	曇	曇	三、八		二、四	二、六、七	二、七、七	二、八、〇	一日前區撒布
一四	曇	曇	三、〇		〇、四	二、六、七	二、三、七	二、三、八	
一五	大	大雨		五、六	〇、四	二、六、八	二、三、四	二、三、七	
一六	大	大雨		四、〇	一、七	二、六、八	二、三、四	二、三、七	七日前區撒布
一七	晴	晴	三、八		四、二	二、五、五	二、〇、五	二、六、〇	
一八	晴	晴	六、二		五、五	三、〇、〇	二、六、〇	二、六、五	
一九	晴	晴	二、四		六、一	三、一、三	二、九、〇	二、八、〇	
二〇	晴	晴	一〇、四		六、一	三、二、三	二、九、〇	二、八、〇	
二一	晴	晴	七、六		四、六	三、三、〇	二、五、〇	二、六、〇	三日前區撒布
二二	晴	晴	七、五		五、五	三、三、三	二、五、〇	二、六、〇	
二三	晴	晴	七、八		六、四	三、四、八	二、三、〇	二、六、〇	
二四	曇	曇	七、七		六、六	三、三、九	二、三、七	二、六、〇	一日前區撒布
二五	曇	曇	七、三		五、四	三、三、八	二、三、七	二、六、〇	當日區撒布ニ給與ス
二六	曇	曇	五、八		三、三	三、二、九	二、三、〇	二、六、〇	
二七	曇	曇	二、四		六、〇	三、三、八	二、三、〇	二、六、〇	八日前區撒布
二八	曇	曇		〇、五	四、五	三、三、八	二、三、〇	二、六、〇	
二九	曇	曇		〇、七	二、八	三、三、六	二、三、四	二、七、六	

七二

月日	項目	天候	日照時數	降水量	蒸發量	最高溫度	最低溫度	午前10時ノ氣溫	備考
二八	曇	快	二五	〇	三〇	二四	三	二〇	
二七	曇	快	六五	一九	三〇	二四	三	二〇	
二六	曇	快	一〇〇	〇	四二	二七	八	二二	
二五	曇	快	七五	〇	五一	二六	〇	二五	
二四	曇	快	七〇	〇	四九	二七	六	二四	
二三	曇	快	六〇	〇	四〇	二六	一	二四	
二二	曇	快	六〇	〇	三〇	二六	〇	二四	
二一	曇	快	六三	〇	三八	二六	〇	二四	
二〇	曇	快	六三	〇	三七	二六	〇	二四	
一九	曇	快	一五	〇	三五	二六	〇	二四	一日前區撒布
一八	曇	快	二〇	〇	三二	二六	〇	二四	五齡試驗ニ給與ス
一七	曇	快	二〇	〇	二四	二七	八	二五	
一六	曇	快	二〇	〇	一五	二八	五	二五	
一五	曇	快	二〇	〇	一四	二七	〇	二五	
一四	曇	快	五二	〇	二六	二七	〇	二五	
一三	曇	快	一〇五	〇	三五	二九	〇	二六	
一二	曇	快	八二	〇	四〇	二九	〇	二六	
一一	曇	快	九〇	〇	三二	二八	〇	二六	
一〇	曇	快	〇	〇	三三	二九	〇	二六	一〇日前區撒布
〇九	曇	快	三〇	〇	三三	二九	〇	二六	
〇八	曇	快	一〇	〇	三二	二九	〇	二六	



月日	項目	天候	日照時數	降水量	蒸發量	最高溫度	最低溫度	午前10時ノ氣溫	備考
三〇	曇	快	三〇	〇	四七	二五	〇	二〇	二〇日前區撒布
二九	曇	快	三〇	〇	六九	二五	五	二〇	
二八	曇	快	六八	〇	五四	二六	三	二〇	
二七	曇	快	六五	〇	五八	二五	〇	二〇	
二六	曇	快	一〇八	〇	六四	二四	七	二〇	
二五	曇	快	九四	〇	六六	二六	〇	二〇	
二四	曇	快	七四	〇	六四	二五	〇	二〇	
二三	曇	快	八九	〇	七四	二五	四	二〇	
二二	曇	快	四九	〇	四五	二五	五	二〇	
二一	曇	快	一二	〇	六四	二五	〇	二〇	三〇日前區撒布
二〇	曇	快	八一	〇	六四	二五	〇	二〇	
一九	曇	快	三二	〇	六〇	二五	〇	二〇	
一八	曇	快	九二	〇	五七	二五	一	二〇	
一七	曇	快	九二	〇	五七	二五	一	二〇	
一六	曇	快	九二	〇	五七	二五	一	二〇	
一五	曇	快	九二	〇	五七	二五	一	二〇	
一四	曇	快	九二	〇	五七	二五	一	二〇	
一三	曇	快	九二	〇	五七	二五	一	二〇	
一二	曇	快	九二	〇	五七	二五	一	二〇	
一一	曇	快	九二	〇	五七	二五	一	二〇	
一〇	曇	快	九二	〇	五七	二五	一	二〇	
〇九	曇	快	九二	〇	五七	二五	一	二〇	
〇八	曇	快	九二	〇	五七	二五	一	二〇	



月日	項目	天候	日照時數	降水量	蒸發量	最高溫度	最低溫度	午前十時氣溫	備考
九 月 一 日	七	曇	四、六	一、八	三、三	三〇、二	二二、〇	二七、五	晩秋露期試験 石灰ボレド液撒布
二	六	雨	四、五	〇、八	二、五	三三、七	二二、二	二九、五	
三	五	曇	〇、八	四、二	七、九	二九、三	一九、三	二四、〇	
四	四	曇	一、七	〇、二	一、五	二六、一	二〇、四	二四、八	
五	三	曇	一、八	〇、六	一、六	二六、二	二〇、五	二四、八	
六	二	雨	〇、一	三、五	〇、七	二五、九	二二、三	二六、四	
七	一	晴	二、五	六、九	二、一	三〇、四	二二、〇	二六、三	
八	〇	晴	一、二	一、三	三、二	二八、九	二〇、七	二七、一	除虫菊石鹼合劑、石灰窒素、 石灰硫黃合劑撒布
九	一	快晴	九、二	：	四、八	三二、〇	二〇、六	二六、五	
一〇	二	快晴	四、四	：	三、三	二八、三	二〇、二	二七、二	
一	三	快晴	八、五	：	三、八	二八、五	一九、三	二五、一	
二	四	快晴	六、四	：	四、四	二六、九	一八、三	二三、七	
三	五	快晴	一〇、五	：	五、二	二八、〇	一三、三	二二、八	

月日	項目	天候	日照時數	降水量	蒸發量	最高溫度	最低溫度	午前十時氣溫	備考
九 月 一 日	七	曇	四、六	一、八	三、三	三〇、二	二二、〇	二七、五	晩秋露期試験 石灰ボレド液撒布
二	六	雨	四、五	〇、八	二、五	三三、七	二二、二	二九、五	
三	五	曇	〇、八	四、二	七、九	二九、三	一九、三	二四、〇	
四	四	曇	一、七	〇、二	一、五	二六、一	二〇、四	二四、八	
五	三	曇	一、八	〇、六	一、六	二六、二	二〇、五	二四、八	
六	二	雨	〇、一	三、五	〇、七	二五、九	二二、三	二六、四	
七	一	晴	二、五	六、九	二、一	三〇、四	二二、〇	二六、三	
八	〇	晴	一、二	一、三	三、二	二八、九	二〇、七	二七、一	晩秋露期試験 硫酸ニコチン デリウス石鹼、砒酸鉛撒布
九	一	曇	九、二	：	四、八	三二、〇	二〇、六	二六、五	
一〇	二	曇	四、四	：	三、三	二八、三	二〇、二	二七、二	
一	三	曇	八、五	：	三、八	二八、五	一九、三	二五、一	
二	四	曇	六、四	：	四、四	二六、九	一八、三	二三、七	
三	五	曇	一〇、五	：	五、二	二八、〇	一三、三	二二、八	

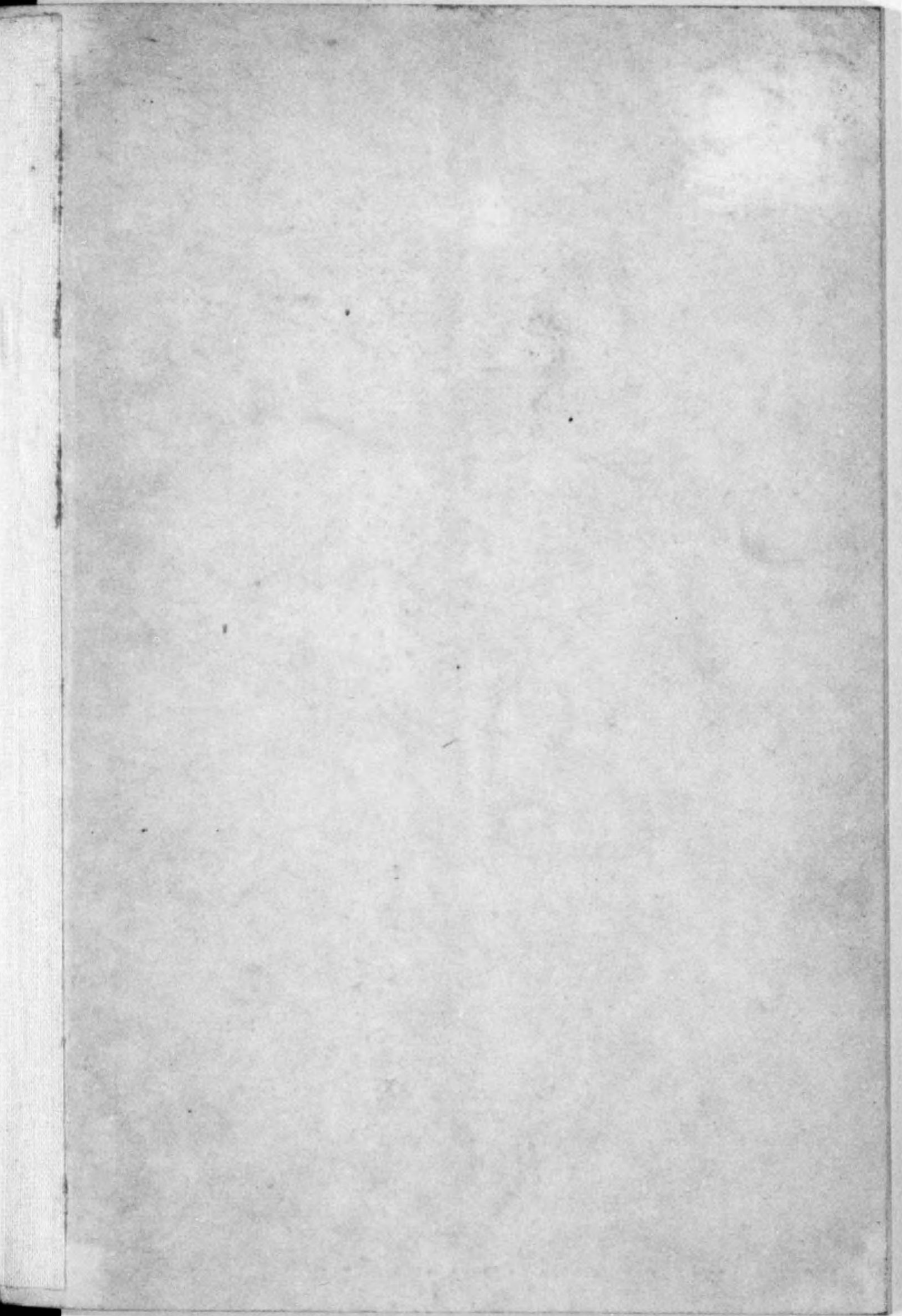
14. 2a  
245

昭和十四年六月一日印刷  
昭和十四年六月五日發行

山梨縣蠶業試驗場

印刷者 甲府市東青沼町六百三十九番地 小林 貞夫  
印刷所 甲府市東青沼町六百三十九番地 小林 印刷所

14.5  
245





終